

令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事

設計図面

TE-RU

創・夢・空間

TE-RU ARCHITECTS LTD

一級建築士事務所

設計：株式会社 **てる設計**

発注：弘前市都市整備部公園緑地課 弘前城整備活用推進室

図面番号

A-00

図 面 リ ス ト																	
図面番号	図面名称	摘要	図面番号	図面名称	摘要	図面番号	図面名称	摘要									
A-00	表紙		E-01	特記仕様書-1		M-01	特記仕様書 1										
A-01	図面リスト		E-02	盤単線結線図 照明器具参考姿図		M-02	特記仕様書 2										
A-02	建築改修工事特記仕様書 1		E-03	1階 幹線・コンセント設備 改修前 改修後 平面図		M-03	衛生設備 1階平面図（改修前改修後）. 凡例										
A-03	建築改修工事特記仕様書 2		E-04	1階 電灯設備 改修前 改修後 平面図		M-04	衛生設備 1階平面詳細図（改修前.改修後）										
A-04	建築改修工事特記仕様書 3		E-05	2階 電灯設備 改修前 改修後 平面図		M-05	衛生器具表.撤去品一覧表.空調機器表										
A-05	建築改修工事特記仕様書 4		E-06	1階 弱電配管設備 改修後 平面図		M-06	空調設備 1階平面図（改修前.改修後）										
A-06	建築改修工事特記仕様書 5					M-07	空調設備 1階、2階平面図（改修後）										
A-07	建築改修工事特記仕様書 6					M-08	自動制御設備 1階平面図（改修後）										
A-08	建築改修工事特記仕様書 7																
A-09	位置図(広域)・位置図(詳細)																
A-10	外部仕上表・内部仕上表																
A-11	建物求積図、消防法普通階・無窓階算定書、建築基準法 居室開口部検討表																
A-12	改修前・改修後 1階・2階平面図																
A-13	改修前・改修後 立面図 屋根伏図																
A-14	改修前・改修後 矩計図																
A-15	改修前・改修後 1階平面詳細図																
A-16	改修前・改修後 1階 展開図 1																
A-17	改修前・改修後 1階 展開図 2																
A-18	改修前・改修後 1階 展開図 3																
A-19	改修後 1階 展開図 4																
A-20	改修後 1階 展開図 5 、部分詳細図																
A-21	改修前・改修後 2階 展開図 6																
A-22	改修前・改修後 2階 展開図 7																
A-23	改修前・改修後 2階 展開図 8																
A-24	改修前・改修後 1階天井伏図																
A-25	改修前・改修後 2階天井伏図																
A-26	改修前・改修後 1階・2階建具伏図																
A-27	建具表 1																
A-28	建具表 2																
A-29	改修前・改修後 基礎伏図、基礎断面詳細図																
特記事項					承認	検 図	担 当	製 図	〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648				工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-01
														図面名称	図面リスト		
										縮 尺	N/S	設計年月	2025.02				
										株式会社 てる設計							
										一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第21328号 福士 晃昭							

設計図

令和7年度 弘前城植物園管理棟 改修工事特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所

青森県弘前市大字下白銀町1番地1

2. 敷地面積

227.550㎡

3. 工事種目

(1) 事務所 鉄骨造 2階建 改修 1棟

建築面積	202.05㎡
延べ面積	397.48㎡
2階	198.74㎡
1階	198.74㎡

(2) 電気設備 (別図仕様書による) 一式

(3) 機械設備 (別図仕様書による) 一式

4. 指定部分

・有 ○無 対象部分 (指定部分工期 年 月 日)

5. 工事範囲

※「3.工事種目」すべてを工事範囲とする。
・「3.工事種目」のうち の工事範囲は下記のとおりとする。

II. 建築改修工事仕様

(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 最新版(以下「改修標準仕様書」という。))及び「公共建築工事標準仕様書(建築工事編) 最新版(以下「標準仕様書」という。))によるほか、下記仕様書等のうち、○を付けたものを適用する。

○建築工事標準詳細図(令和4年版)(以下「標準詳細図」という。)

・建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)

(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様書は(E/01, 02, 03)図、機械設備工事の特記仕様書は(M/01, 02, 03)図による。

(3) 本特記仕様書の表記

1) 項目は、○印の付いたものを適用する。

2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。

○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。

3) 特記事項に記載の【 】内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

4) 註記事項に記載の()内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

5) 印は、「図等による環境物品等の調査の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)」に基づく「環境物品等の調査の推進に関する基本方針(令和4年2月25日変更閣議決定)」に定める特定調査物品における判断の基準(特定調査品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準)を満たすものを示す。

章 項 目 特 記 事 項

1 各章共通事項

○ 適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。

○風圧力 風速(V=34m/s) 地表面粗度区分(・I・Ⅱ○Ⅲ・Ⅳ) ・積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表()

○ 施工条件

○ 施工順序 (1.3.5)[1.3.5]

(※現場説明書による ・図示)

○ 工事用車両の駐車場及び資機材の置き場所

○ 図示)

○ 環境への配慮 (1.4.1)[1.4.1]

1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。

① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、断熱材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを放射しない又は放射が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。

② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。

③ 接着剤は、可塑性(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性剤を除く)が添加されていない材料を使用する。

④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを放射しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

○ 材料の品質等 (1.4.2)[1.4.2]

1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。

3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。

4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料(外部機関が発行する証明書の写し等)を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。

① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。

② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。

③ 安定的な供給が可能であること。

④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。

⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料 x1, a0.25, sm1, a1, t0: 床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保溫材、既製調合モルタル(タイル工用)、既製調合目地材、ルーフトレン、吸水調整材、錠前類、クローザー類、自動ドア機構、自閉式吊り引機構(手動開き式)、重量シャッター、

sm1.18: 軽量シャッター、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレプース、煙突用成形、ライニング、床点検口、グレーチング、トップライト、屋上緑化システム、ポリマーセメントモルタル、鋼鉄製ふた

・石綿含有建材の調査 調査 [1.5.1]

※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貨与資料(・アスベスト関係係材料調査票 ・既存図面)

○ 化学物質の濃度測定 (1.5.9) [1.7.9]

1) 施工完了後、引渡前に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。

2) 測定対象室及び測定箇所数等は現場説明書による。

3) 測定方法は、現場説明書による。

4) 測定結果の報告は、現場説明書による。

・埋設配管・配線および鉄筋調査

あと施工アンカー工事 6章および8章による コア抜き、はつり工事等 ※既存資料調査 ・探査機(電磁波レーダー法又は電磁誘導法)による探査 配管 ・配線等の位置の墨出を行う 範囲 ※図示による ・放射線透過試験 労働安全衛生法、「電離放射線障害防止規則」(昭和47年労働省令第41号)等に定めるところによるほか、次による。

1) 作業主任者は、エックス線作業主任者の資格を有するものとし、資格を証明するものとし、資格を証明する資料を監督職員に提出する。

2) 放射線照射量は最小限のものとし、照射中は人体に影響のない程度まで照射器より離れる。また、作業者以外の立入禁止措置を講ずる。

3) 露出時間は、コンクリートの厚さ等により、適宜調整する。

4) 付近にフィルム、磁気ディスク等放射線の影響を受けるものの有無を確認する。

5) 躯体の墨出しは、表裏でズレがないように措置を講ずる。

撮影枚数 枚 フィルムサイズ コンクリート厚さ cm

2 仮設工事

○ 騒音・粉じん等の対策 [2.1.3]

・防音パネル ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・図示による

○ 足場等 [2.2.1][表 2.2.1]

xsm1.1: 「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」(厚生労働省 平成21年4月24日)の「(別紙)手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2)の手すり据置方式又は3)手すり先行専用足場方式により行う。

外部足場 ・設置する (設置範囲 ・工事に必要な範囲 ・図示による ・) ・設置しない 防護シート ・設置する (設置範囲 ・工事に必要な範囲 ・図示による ・) ・設置しない 内部足場 ○設置する (※脚立、足場板等 ・) ・設置しない ○材料、撤去材等の運搬方法 種別(・A種 ○B種 ・C種 ○D種 ・E種) (種: 利用可能なエレベーター (・図示による ・) D種: 利用可能な階段 (・図示による ・))

○ 既存部分の養生 [2.3.1]

養生方法等 ○既存部分 養生方法(※ビニルシート、合板 ・) ・既存家具、既存設備等 養生方法(※ビニルシート等 ・) ・既存ブラインド、カーテン等 養生方法(・ビニルシート等 ・) 保管場所(・図示による ・) ・固定された備品、机、ロッカー等の移動 ・図示による

既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。

仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 [2.3.2][表 2.3.1]

・図示による

仮設間仕切りの種別と材質等

種別	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填
・A種	・セッコウボード 種類(・) 厚さ(・ mm ※9.5mm)	・無し ・片面 ・	グラスウール 厚さ mm
・B種	・合板 材種(・) 厚さ(・ mm ※9mm)		
※C種	防塵シート		

仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所
※木製	※合板張り程度	・無し	・ 場所
・	・	・片面	・ 図示による

3 防水改修工事

・ 施工数量調査 [1.6.2, 3]

調査範囲 ・図示による

調査方法 ・図示による

既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・図示による

調査報告書(提出部数 ・2部 ・)

・ 降雨等に対する養生方法(とい共)

※改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(9)による ・

・ 既存防水の処理 [3.1.4] [3.2.3, 4, 6]

既存保護層の撤去 ・行う(範囲 ・図示による ・) ・行わない

既存防水層の撤去 ・行う(範囲 ・図示による ・) ・行わない

既存露出防水層表面の仕上げ塗装の撤去 ・行う(・MAAS ・MAASI ・MMC ・MDI ・L4X) ・行わない

・ 既存下地の処理 [3.2.6]

既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ・図示による

P05工法及びP05I工法(機械的固定方法)の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置 ※改修標準仕様書3.2.6(4)(7)(9)①~③による ・ 設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※監督職員と協議する ・図示による

・ アスファルト防水

屋根保護防水(既存) [3.3.2~5]

新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	絶縁用シート
・P2A	・A-1			※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上又はフオルトンクロス 70g/m程度 ・
・P2A	・A-2			
・P1B	・B-1			
・P1B	・B-2			
・P2A I	・A I-1		(種類) ※JIS A 9521に基づく押出法製 EPS レフォーム断熱材3種bA(スチ層付き)	※フオルトンクロス 70g/m程度 ・
・P2A I	・A I-2			
・P1B I	・B I-1			
・P1B I	・B I-2		(厚さ)(mm) ・	

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※R種 厚さ()mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※R種 厚さ()mm以上

材料による区分 ※R種 厚さ()mm以上

平場の保護コンクリートの厚さ として上げ ※水下 80mm以上

床タイル張り ※水下 60mm以上

立上り部の保護方法 ・乾式保護材(品質・性能、試験方法は別表による) 遮熱系パネルI類(厚さ (mm) 幅 (mm)) ・れんが押え(※JIS R 1250) ・コンクリート押え ・モルタル押え(屋内)

屋根露出防水(既存) 新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料	高日射反射率防水 G	備考
				種類	使用量	
・M4C	・C-1			・アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	※アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	・適用する
・M3D	・D-1			・アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	※アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	・脱気装置 ・設ける ・設けない
・M3D	・D-2			・アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	※アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	・適用する
・M3D	・D-3			・アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	※アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	・設ける ・設けない
・M3D	・D-4			・アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	※アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	・設ける ・設けない
・M3DI	・DI-1		改修標準仕様書3.3.2(9) (種類)	・アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	※アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	・脱気装置 ・設ける ・設けない
・M3DI	・DI-2			・アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	※アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	・適用する
・M4DI			(厚さ)(mm)	・アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	※アファルトルーフィング類の製造所の仕様 ・	・設ける ・設けない

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※R種 厚さ()mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※R種 厚さ()mm以上

材料による区分 ※R種 厚さ()mm以上

用途による区分 ※R種 厚さ()mm以上

絶縁断熱工法のルーフトレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示による

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定

設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)

屋内防水 防水層の種別

改修工法	種別	施工箇所
・P1E	・E-1	
・P2E	・E-2	

保護層 ・設ける(※図示による ・) ・設けない

E-1の工程3を行う部位 ※貯水槽、浴室等常時水に接する部位 ・

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度 ・

屋上排水溝 ※図示による

MEMO

承 認 検 査 担 当 製 図

MEMO

株式会社 てる設計

〒036-8085 青森県弘前市大字大田4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648

一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭

工事名称

令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事

図面名称

建築改修工事特記仕様書 1

縮 尺

N/S

設計年月

2025.02

図面番号

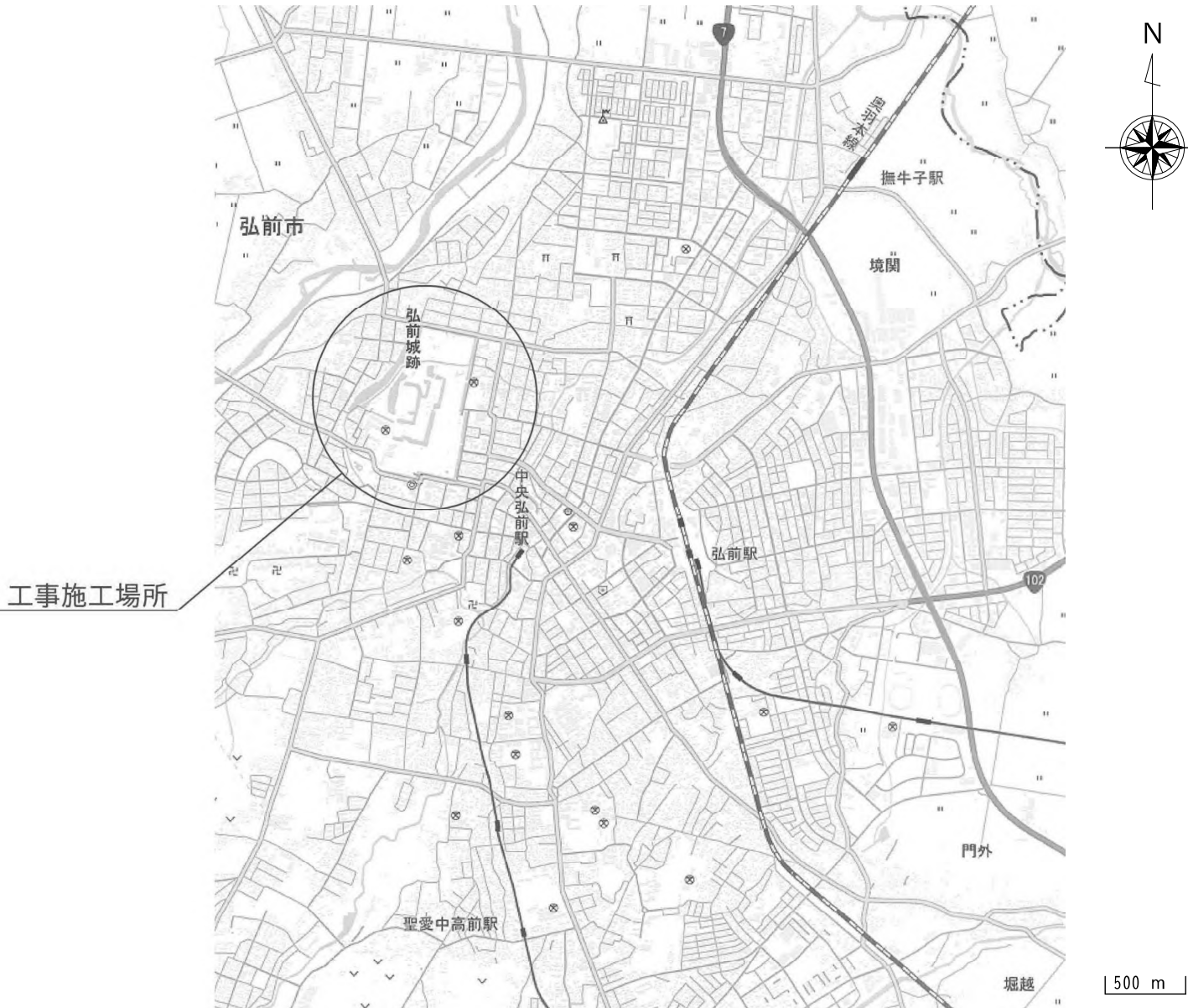
A-02

弘前市都市整備部公園緑地課 弘前城整備活用推進室

[illegible]

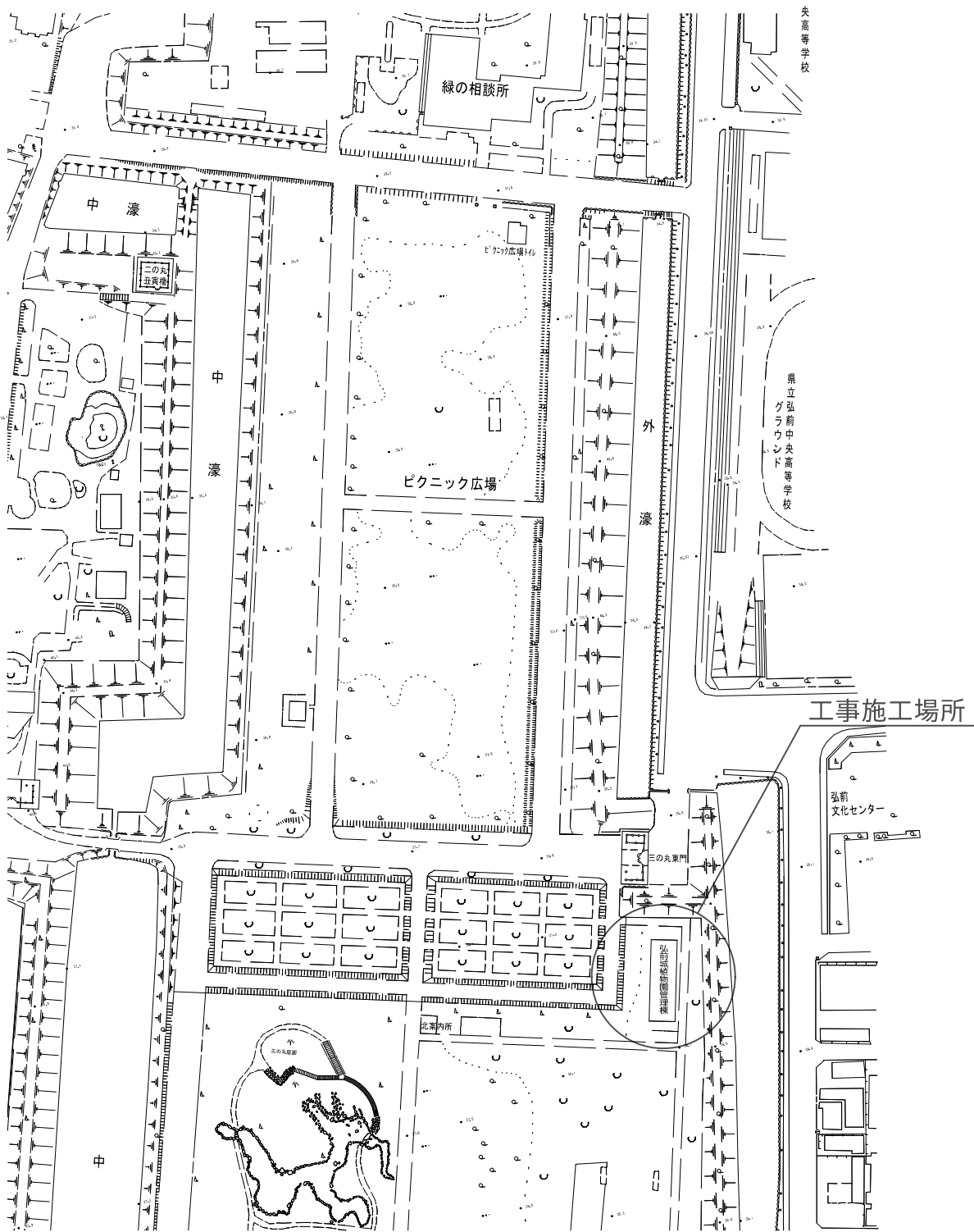
[illegible]

位置図（広域）



（この地図は国土地理院の電子地図を加工したものである）

位置図（詳細）



MEMO			承認	検 閲	担 当	製 図	 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-09
								図面名称	位置図(広域)・位置図(詳細)			
								縮 尺	A1：1/10,000・1/500 A3：1/20,000・1/1,000	設計年月	2025.02	
	MEMO						株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号	福士 晃昭			

外 部 仕 上 表												
屋 根	改修前	長尺カラー鉄板 折版葺き t=0.5 裏面：ポリエチレンフォーム貼 t=4.0					ポーチ屋根	改修前	長尺カラー鉄板 横葺き t=0.4 アスファルトルーフィング23kg品 野地板 t=15 垂木105×45@300			
	改修後	改修なし						改修後	改修なし			
バラベツト	改修前	長尺カラー鉄板 横葺き t=0.4 アスファルトルーフィング23kg品 野地板 t=15					ポーチ軒天井	改修前	木下地現し 塗装仕上			
	改修後	改修なし						改修後	改修なし			
バラベツト立上り	改修前	長尺カラー鉄板 t=0.4 アスファルトルーフィング23kg品 野地板 t=15					ポーチ床	改修前	コンクリート直均し			
	改修後	改修なし						改修後	改修なし			
軒 天 井	改修前	ケイ酸カルシウム板 t=5.0 EP					断熱材	改修前	2階床：グラスウール t=50 10kg品 外壁面：グラスウール t=50 10kg品 小屋裏：グラスウール t=50 10kg品			
	改修後	改修なし						改修後	1階床天井：高性能グラスウール t=100 16kg品（天井改修部分） 外壁面：高性能グラスウール t=100 16kg品（外壁面の内部壁改修部分） 小屋裏：改修なし 断熱工事部のみ：t=0.2プラスチック系防湿フィルム張り（ジョイント部等気密テープ目張り）			
外 壁	改修前	センチュリーボード 中塗り品 t=12 現場リシン吹付仕上 （アスベスト含有建材） 木製化粧付柱：塗装仕上					各認定番号	特記事項 1. 床・屋根等の下地に使用する構造用合板は全てF☆☆☆以上とする 2. グラスウール・スタイロフォーム等の断熱材は全てF☆☆☆以上とする 3. ビニルクロス・ビニル床シート等は全てF☆☆☆とし接着材共とする 4. 内部仕上（下地を含む）に使用する建築材料等は、全てF☆☆☆以上を使用すること 5. 使用する塗料は全てF☆☆☆とする。 6. クロロビリホスを含む建築材料は、使用しない。 7. 建材による措置（天井裏などに使用する建築材料はすべてF☆☆☆以上を使用する） 8. 建具、造付家具などに使用する建築材料はすべてF☆☆☆以上を使用する				
	改修後	一部撤去 窯業系サイディング t=14 アクリル系リシン吹付										
基礎立上り	改修前	モルタル刷毛引仕上										
	改修後	改修なし										
開 口 部	改修前	アルミ製サッシ、スチール製電動シャッター 面格子：木製 塗装仕上										
	改修後	面格子 撤去										

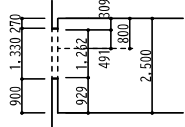
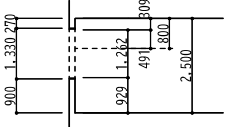
内 部 仕 上 表												
										※ は既存下地、仕上材の撤去を示す。 はアスベスト含有建材を示す。		

階	風除室	内容	(下地)	床 仕 上	(下地)	巾 木	(高さ)	(下地)	壁 仕 上	(下地)	天 井 仕 上	廻縁	天井高	備 考
1階	玄関	改修前		コンクリート直均し		モルタル塗	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ	2,500	
		改修後		防滑性ビニル床シート t=2.5貼		ソフト巾木	100		石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		
	廊下	改修前		コンクリート直均し		モルタル塗	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ	2,500	
		改修後		防滑性ビニル床シート t=2.5貼		ソフト巾木	100		石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		
	物置1 応接室	改修前		コンクリート直均し		モルタル塗	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ	2,500	
		改修後		カーペットタイル敷 t=6.5		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		ビクトサイン
	物置2 物置3	改修前		コンクリート直均し		モルタル塗	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ	2,500	
		改修後		コンクリート直均し		モルタル塗	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ	2,650～2,650	
	事務室	改修前		カーペットタイル敷 t=6.5		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地無機質クロス貼	軽鉄	不燃化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ	2,500	ビクトサイン、室内空気汚染測定室
		改修後		コンクリート直均し		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ	2,500	
	物入 給湯室	改修前		コンクリート直均し		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ	2,500	ビクトサイン、流し台等Ⅰ型1800タイプ（レジナード、吊戸棚、混合水栓、排水トラップ）
		改修後		ビニル床シート t=2.5貼		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ	2,500	
	女子WC 男子WC	改修前		コンクリート直均し		モルタル塗	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 一部化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 石綿含有建材	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ	2,550	
		改修後		ビニル床シート t=2.5貼		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼 一部化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目透貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ	2,500	ビクトサイン、トイレブース、衛生器具（機械設備工事）
	男子WC 女子WC	改修前		コンクリート直均し		モルタル塗	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 一部化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 石綿含有建材	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ	2,550	
		改修後		ビニル床シート t=2.5貼		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼 一部化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目透貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ	2,500	ビクトサイン、トイレブース、衛生器具（機械設備工事）
	勝手口	改修前		コンクリート直均し		モルタル塗	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ	2,500	下足棚、全槽シンクW1500
		改修後		改修なし		改修なし			石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼 一部化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ	2,500	下足棚、全槽シンクW1500 既存品再利用
	男子更衣室 女子シャワー室	改修前	コンクリート	ビニル床シート t=2.5		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ	2,500	
		改修後	コンクリート	ビニル床シート t=2.5		ビニル床シート t=2.5立上		軽鉄	浴室用壁材 t=9.0	軽鉄	浴室用天井材 t=9.0	天井材同材	2,550	
	男子シャワー室 ランドリー室	改修前	コンクリート	ビニル床シート t=2.5		ビニル床シート t=2.5立上		軽鉄	浴室用壁材 t=9.0	軽鉄	浴室用天井材 t=9.0	天井材同材	2,550	
		改修後		ビニル床シート t=2.5貼		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ	2,500	ビクトサイン、物干し吊金具（天井吊）SUSL-640 4本
	女子更衣室 脱衣 UC	改修前	コンクリート	ビニル床シート t=2.5		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ	2,500	
		改修後		ビニル床シート t=2.5貼		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ	2,500	ビクトサイン
	整備室	改修前		ユニットシャワー					ユニットシャワー		ユニットシャワー			ユニットシャワー：参考品
		改修後		ユニットシャワー					ユニットシャワー		ユニットシャワー			
	整備室	改修前		コンクリート直均し		モルタル塗		軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ	2,750～2,850	
		改修後		改修なし		モルタル薄塗り t=5		軽鉄	石膏ボード t=12.5下地 ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目透貼EP	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		
	事務所ENT ホール	改修前		磁器質150角タイル貼・ビニル床シート t=2.5貼		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		下足棚（別途支給品）
		改修後		ビニル床シート t=2.5貼		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		
	物入 男子更衣室	改修前		コンクリート直均し		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		
		改修後		カーペットタイル敷 t=6.5		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		ビクトサイン
	女子更衣室 階段下収納	改修前		カーペットタイル敷 t=6.5		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		ビクトサイン
		改修後		カーペットタイル敷 t=6.5		ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=12.5下地ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5張（トラバーチン柄）	塩ビ		
2階	廊下	改修前		コンクリート直均し		モルタル塗	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張	塩ビ		
		改修後		改修なし		改修なし			改修なし		改修なし			
	ミーティング室	改修前	構造用合板 t=15	クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ	2,400	
		改修後	構造用合板 t=15	クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ	2,400	
	湯沸室	改修前	構造用合板 t=15	クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ	2,400	流し台、コンロ台、ガス給湯器
		改修後	構造用合板 t=15	クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	ソフト巾木	100	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ		流し台、コンロ台、ガス給湯器 改修なし
	男子休憩室	改修前	構造用合板 t=15	クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	ソフト巾木	60	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ	2,400	
		改修後	構造用合板 t=15	クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	ソフト巾木	60	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ		ビクトサイン
	女子休憩室	改修前	構造用合板 t=15	クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	ソフト巾木	60	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ	2,400	カーテンレール
		改修後	構造用合板 t=15	クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	ソフト巾木	60	軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ		ビクトサイン カーテンレール 改修なし
共通	階段	改修前		クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	木製 OP		軽鉄	石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ		木製手摺、木製手摺受 ゴムタイヤ入りノンスリップ
		改修後		クッションフロア t=2.3 ・耐水合板 t=4.0	軽鉄	SOP塗替え			石膏ボード t=9.5目透張 EP 目地処理後ビニルクロス貼	軽鉄	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 E P塗装	塩ビ		木製手摺、木製手摺受 改修なし SUSW-35ゴムタイヤ入りノンスリップ

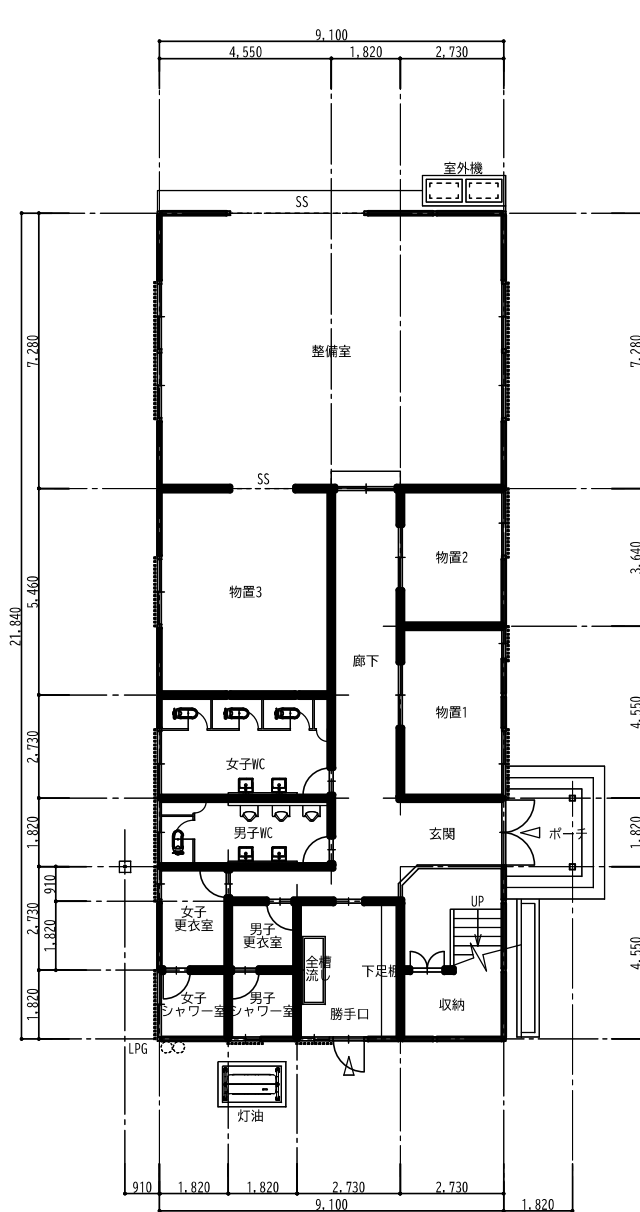
特記事項				承認	検 閲	担 当	製 図	 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称		令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号				
									図面名称		外部仕上表・内部仕上表			A-10				
		MEMO							株式会社 てる設計		縮 尺		N/S			設計年月	2025. 02	



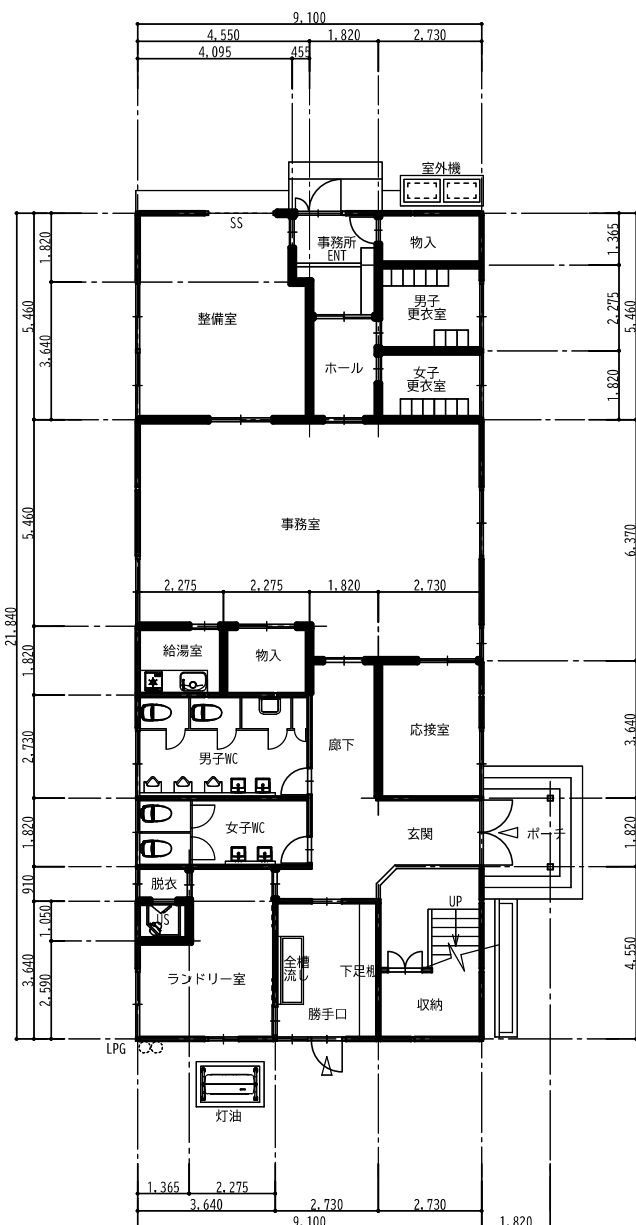
面 積 表 (m2)		
建築面積	①+②	202.05
2層床面積	③	198.74
1層床面積	①	198.74
延べ床面積		397.48

建築基準法 居室開口部検討表						
室名・床面積		1階 事務室			1階 応接室	
		53.82 m ²			9.93 m ²	
断 面 図						
建具記号・種別		PW/1 × 2ヶ所 PW/3×1ヶ所 引違い窓			PW/1 × 1ヶ所 引違い窓	
採光必要面積 (1/7)		53.82×1/10 = 5.382			9.93×1/10 = 0.9930	
排煙必要面積 (1/50)		53.82×1/50 = 1.0764			9.93×1/50 = 0.1986	
換気必要面積 (1/20)		53.82×1/20 = 2.691			9.93×1/20 = 0.4965	
採光有効面積		1.64×1.26×3.00×2ヶ所+0.73×0.66×3.00×1ヶ所 = 13.8438			1.64×1.26×3.00×1ヶ所 = 6.1992	
排煙有効面積		0.80×0.49×2ヶ所+0.33×0.49×1ヶ所 = 0.9457			0.80×0.49×1ヶ所 = 0.3920	
換気有効面積		0.80×1.26×2ヶ所+0.33×0.66×1ヶ所 = 2.2338			0.80×1.26×1ヶ所 = 1.008	
判 定		採光 OK 5.38 < 13.84		排煙 OUT 1.07 > 0.94	換気 OUT 2.69 > 2.23	
判 定		採光 OK 0.99 < 6.19		排煙 OUT 0.19 < 0.39	換気 OK 0.49 < 1.00	
備 考		1/50の開口判定 OUT 天井、壁柱上と地下不燃仕上とする。 1/20の開口判定 OUT 機械換気 V=20AF/m V=20×(53.82m ² -20×2.23m ²)/5 V=36.88m ³ /h 換気機器 RS1 100m ³ /h>36.88m ³ /h 判定 OK				

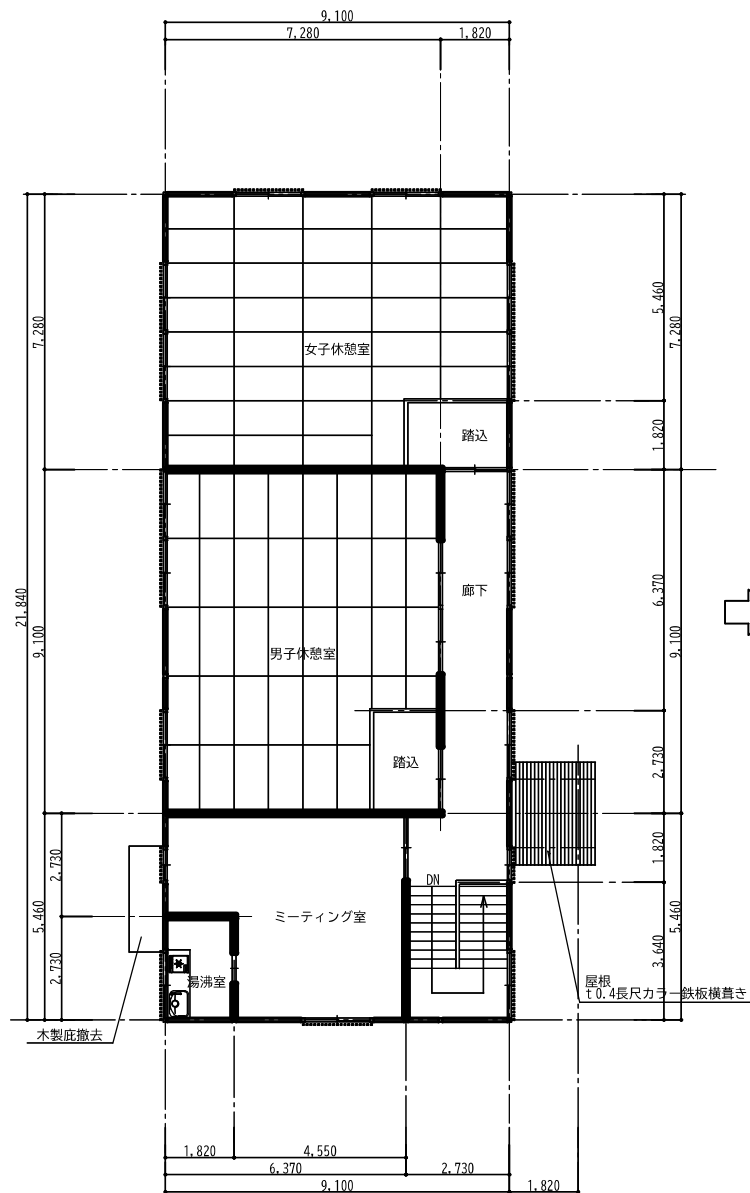
特記事項			承認	検 閲	担 当	製 図	 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号
								図面名称	建物求積図、消防法普通階・無窓階算定書、建築基準法 居室開口部検討表			A-11
	MEMO						株式会社 てる設計 一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213268号 福士 晃昭	縮 尺	A1：1/100 A3：1/200	設計年月	2025. 02	



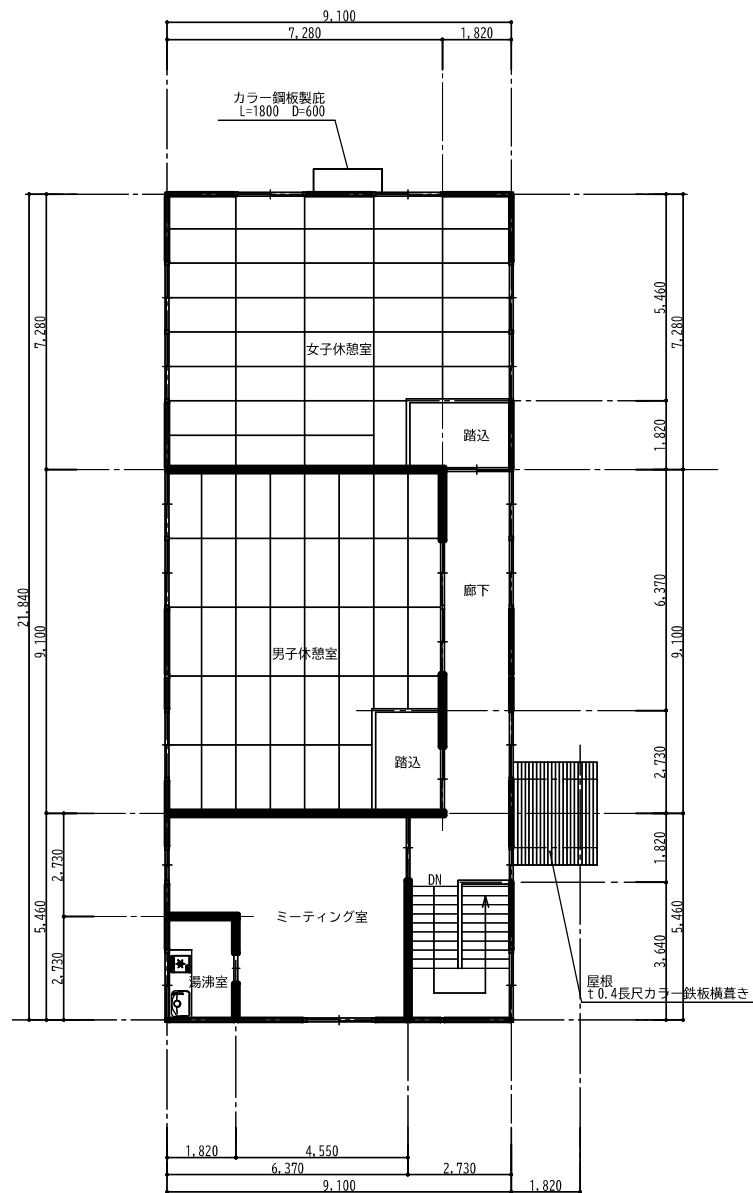
改修前 1階平面図 1/100



改修後 1階平面図 1/100

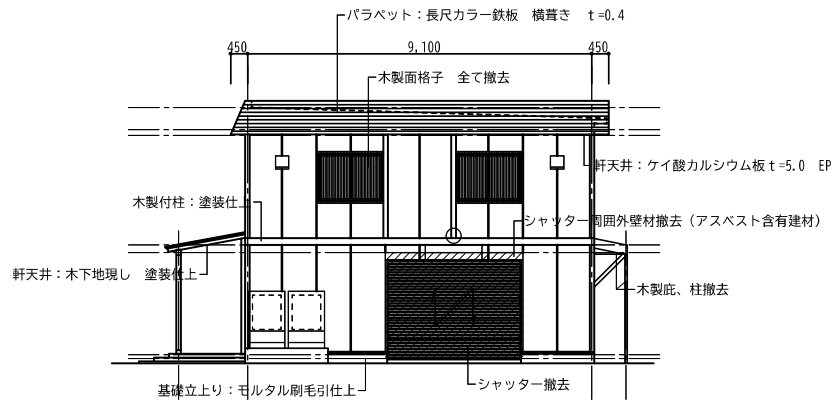


改修前 2階平面図 1/100

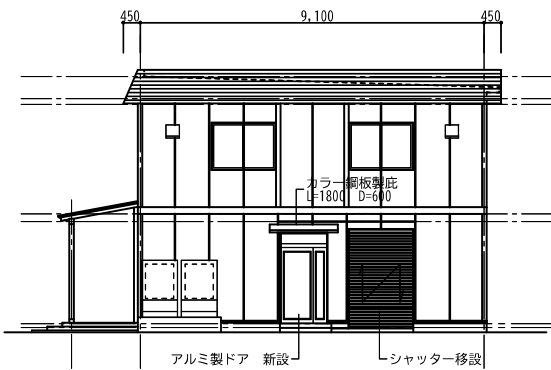


改修後 2階平面図 1/100

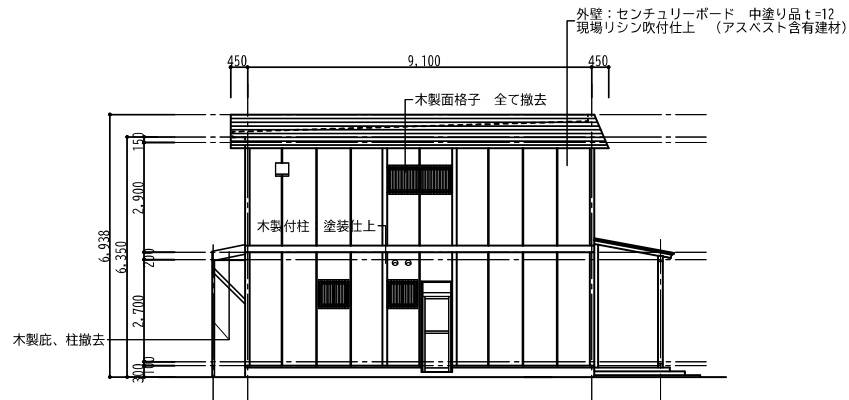
特記事項			承認	検図	担当	製図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-12
									図面名称	改修前・改修後 1階・2階平面図			
								縮尺	A1 : 1/100 A3 : 1/200	設計年月	2025. 02		
	MEMO							株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭				



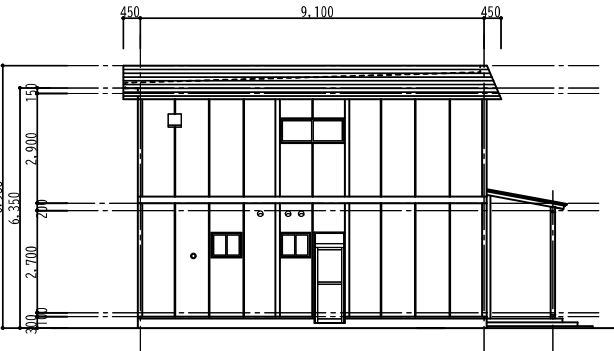
改修前 北側立面図 1/100



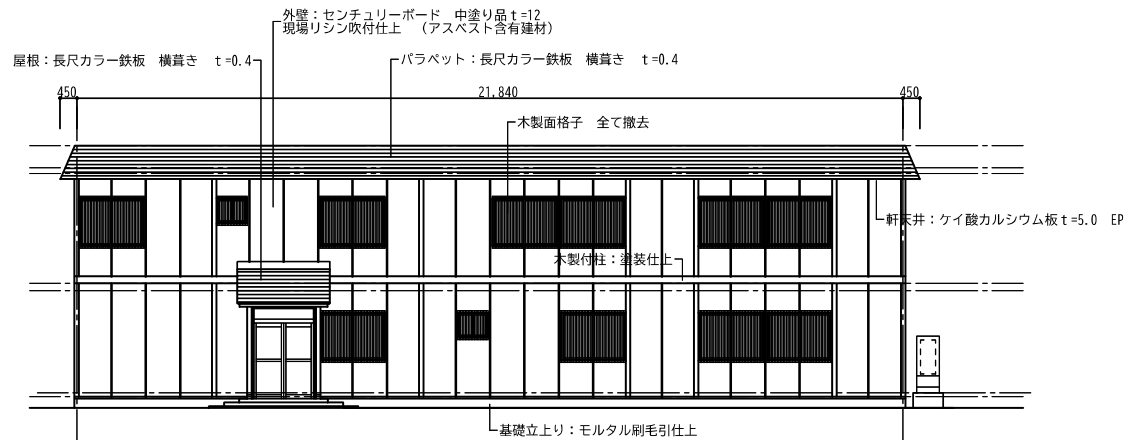
改修後 北側立面図 1/100



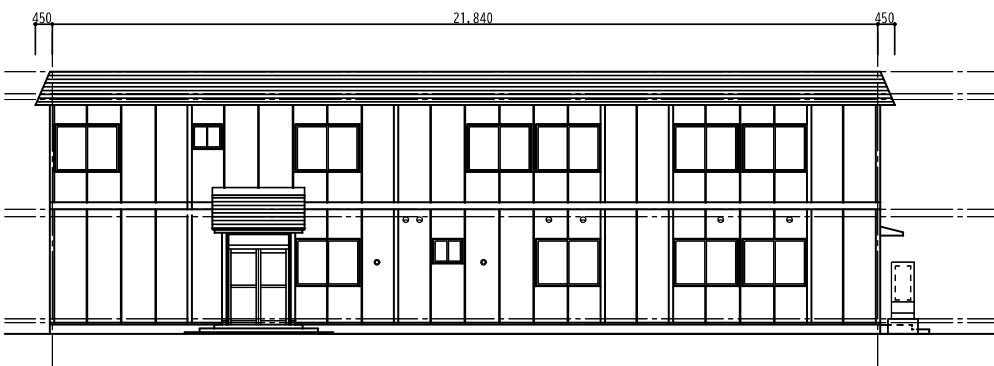
改修前 南側立面図 1/100



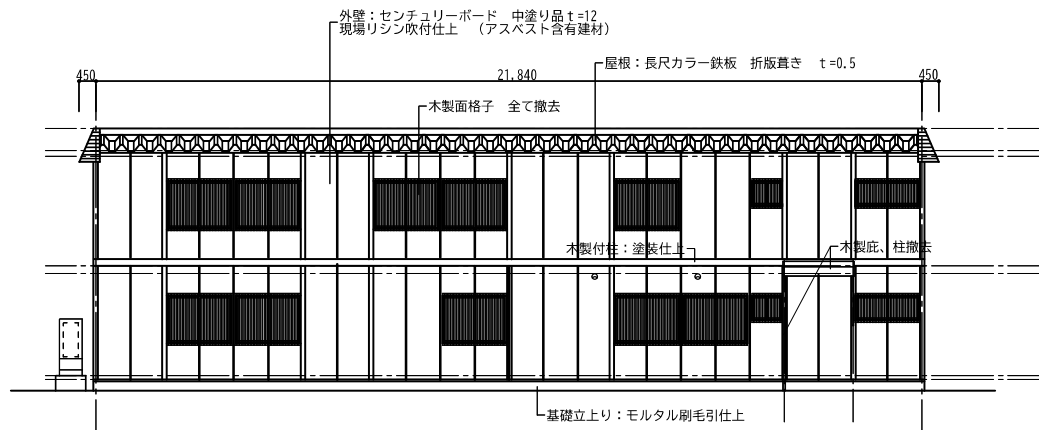
改修後 南側立面図 1/100



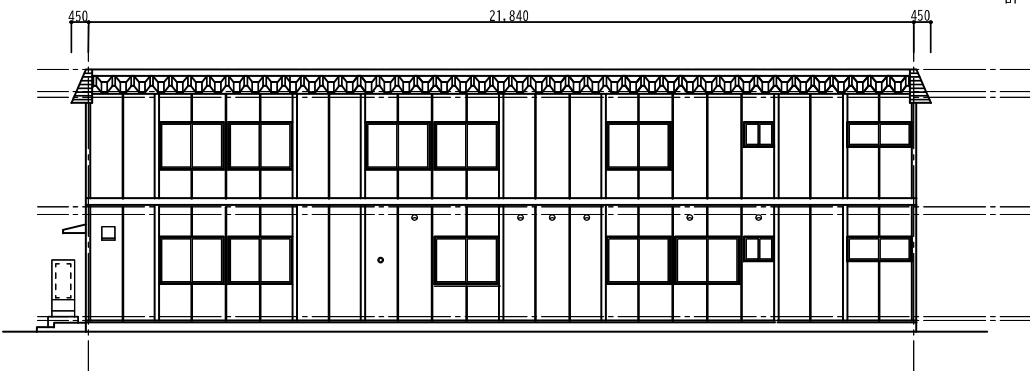
改修前 東側立面図 1/100



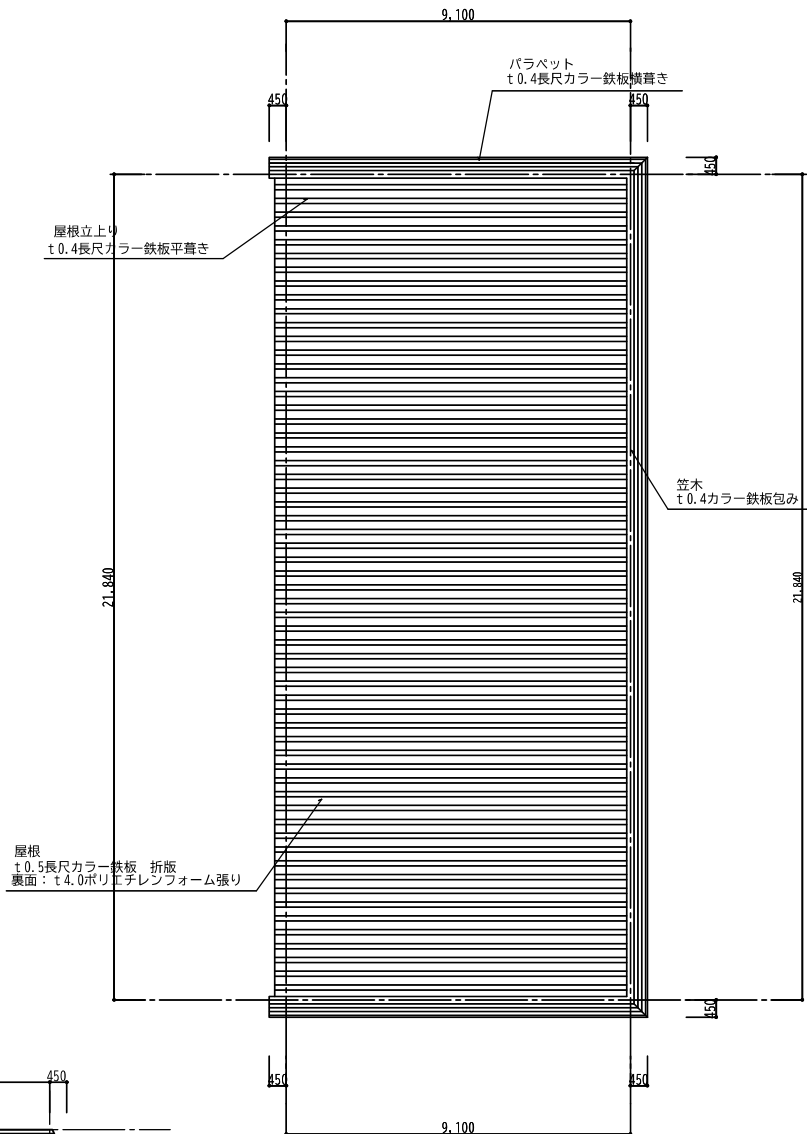
改修後 東側立面図 1/100



改修前 西側立面図 1/100



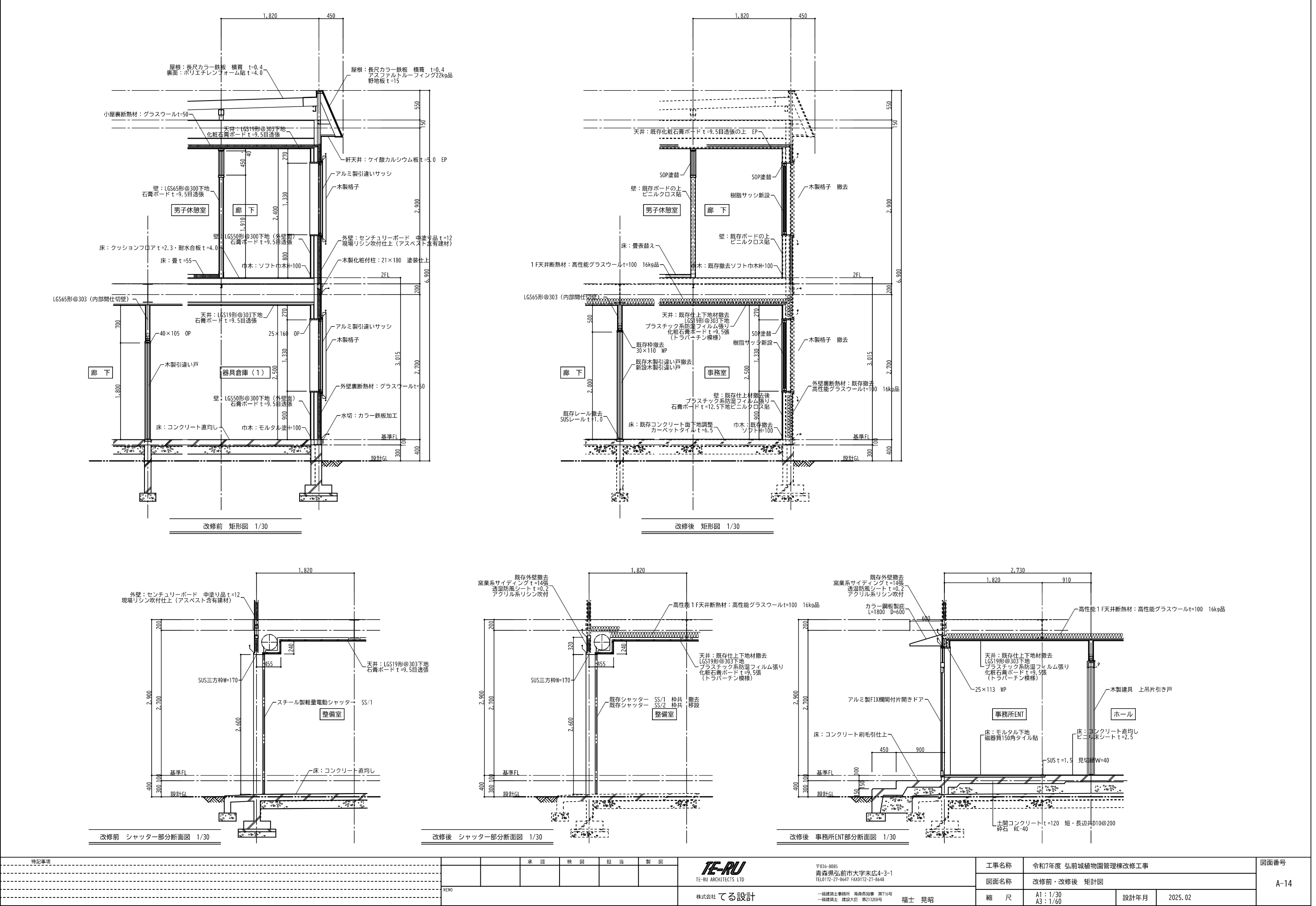
改修後 西側立面図 1/100



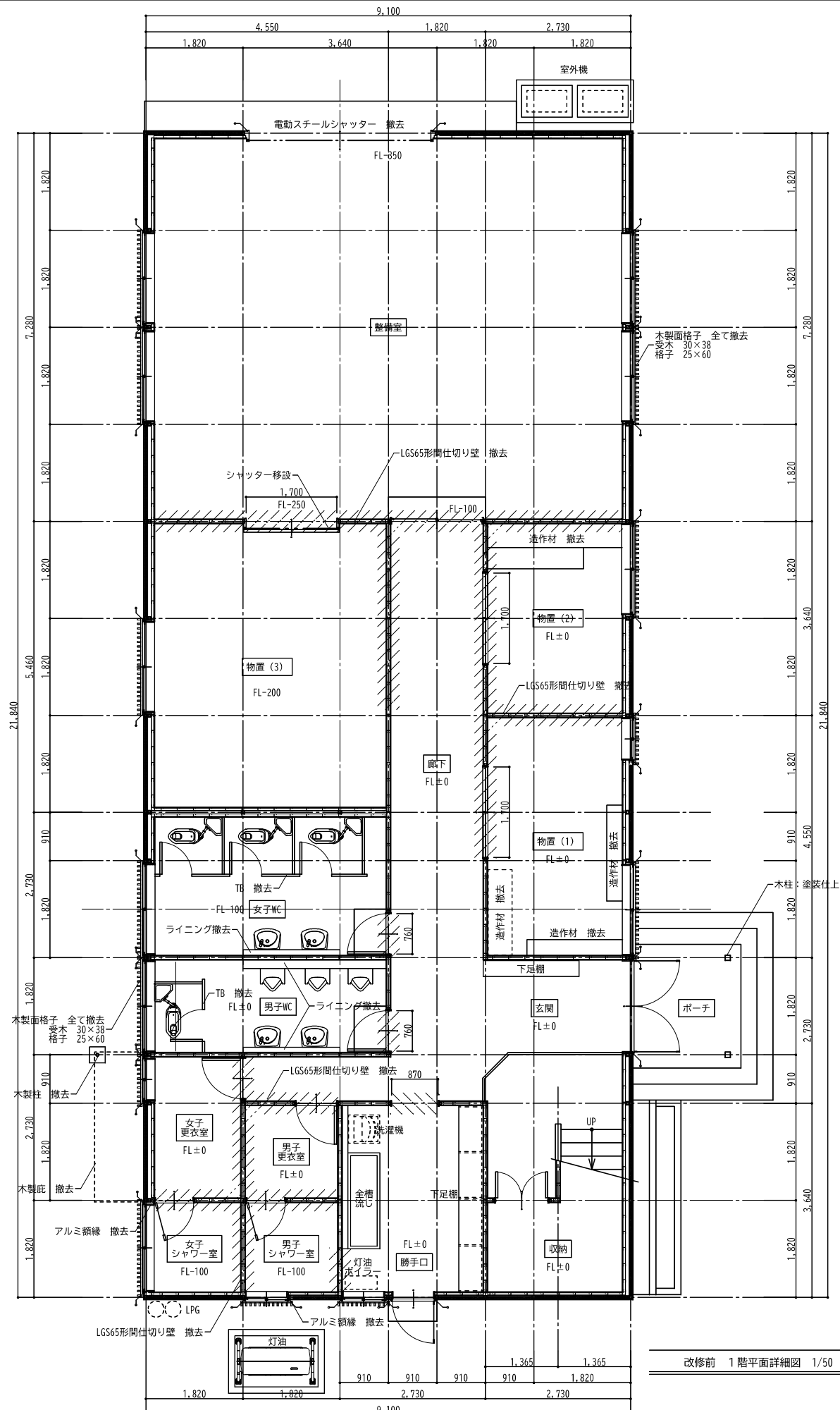
屋根伏図 (改修なし) 1/100

外壁穴開け
Φ25 4ヶ所
Φ32 3ヶ所
Φ75 3ヶ所
Φ100 15ヶ所
Φ125 1ヶ所
Φ150 2ヶ所
計 28ヶ所

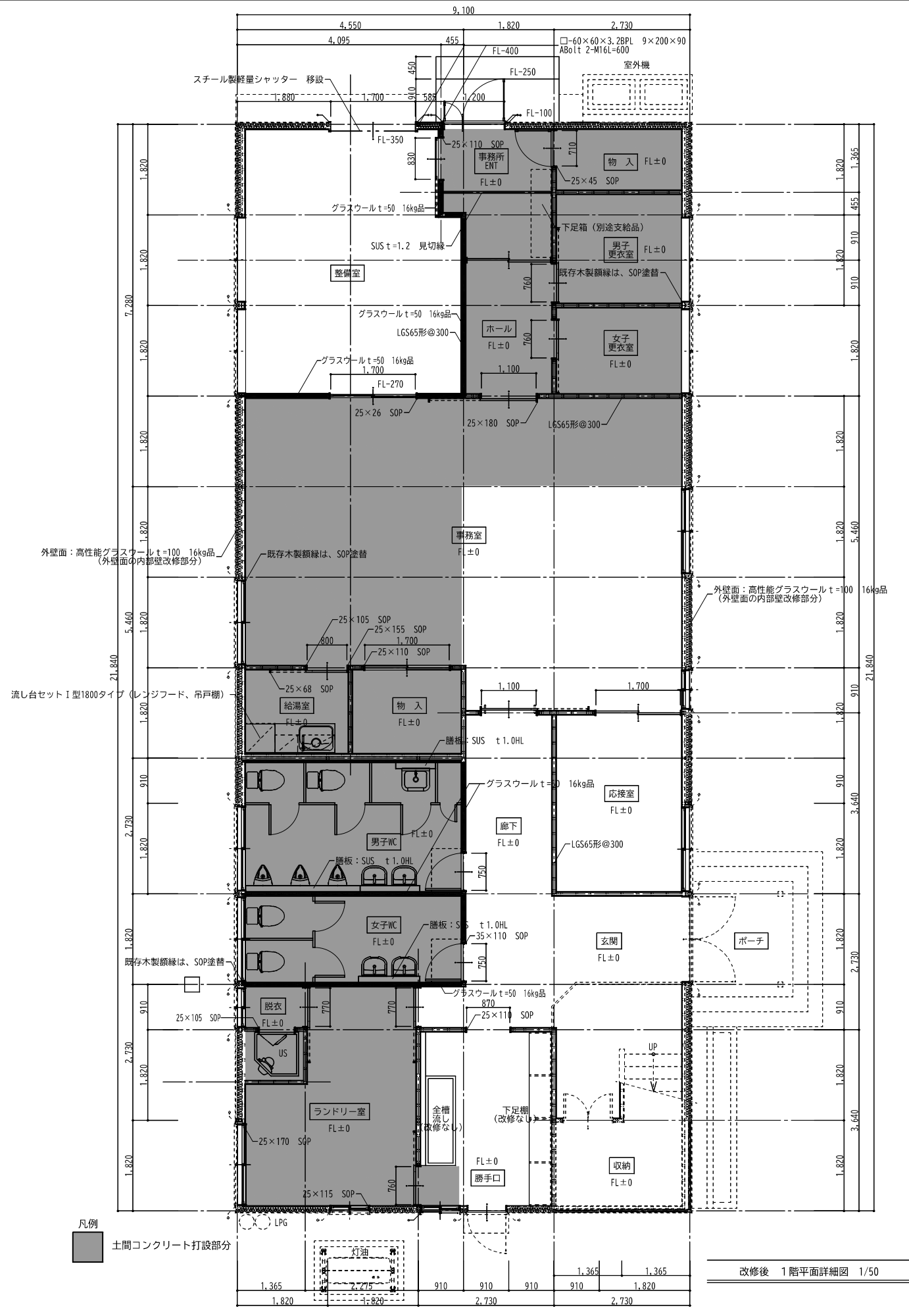
特記事項			承認	検図	担当	製図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称 令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事				図面番号 A-13
									図面名称 改修前・改修後 立面図 屋根伏図				
									縮 尺	A1：1/100 A3：1/200	設計年月	2025.02	
	MEMO						株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 A3：1/200 一級建築士 建設大臣 第213220号	福士 晃昭				



特記事項			承認	校閲	担当	製図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648		工事名称 令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-14		
								図面名称 改修前・改修後 矩計図							
	MEMO	株式会社 てる設計						一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号	福士 晃昭	縮 尺	A1：1/30 A3：1/60	設計年月		2025.02	



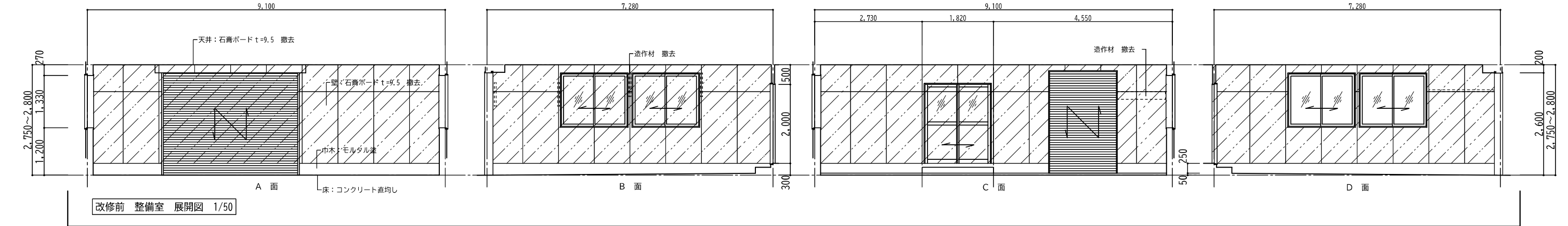
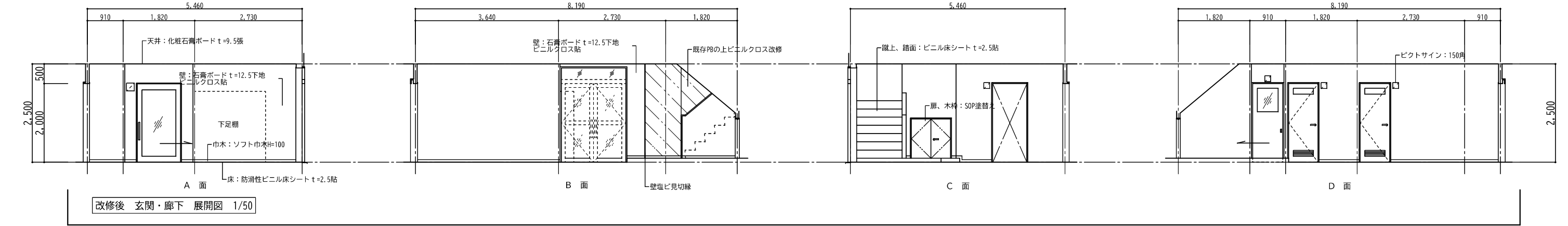
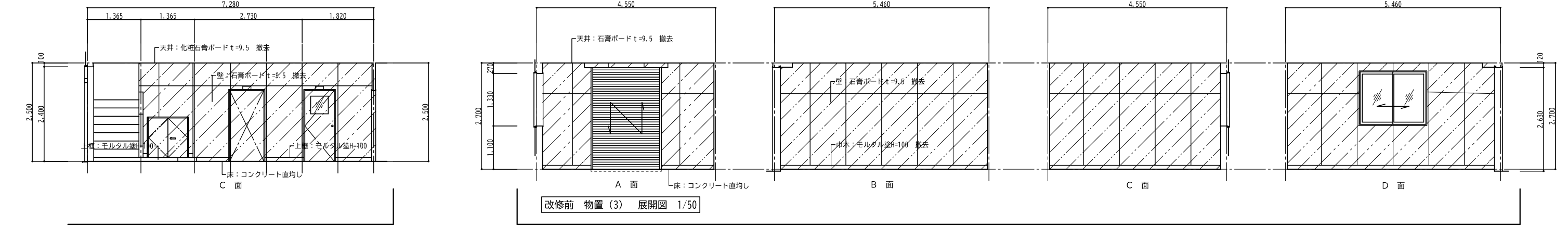
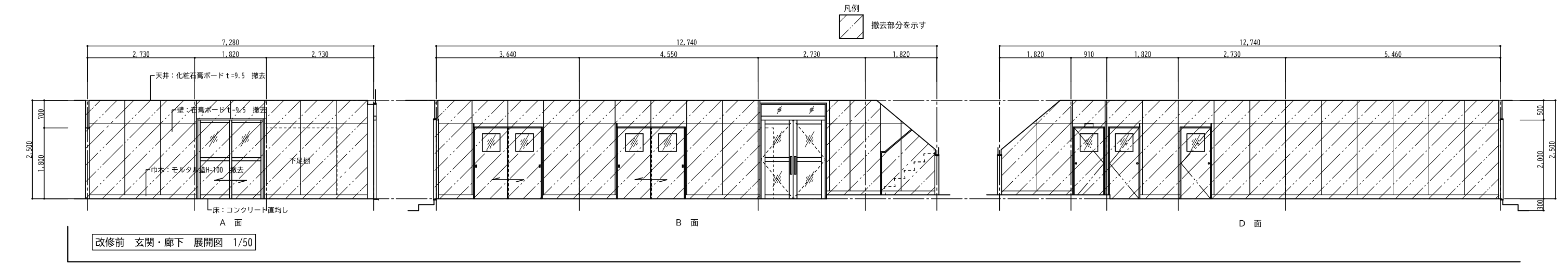
改修前 1階平面詳細図 1/50



凡例
土間コンクリート打設部分

改修後 1階平面詳細図 1/50

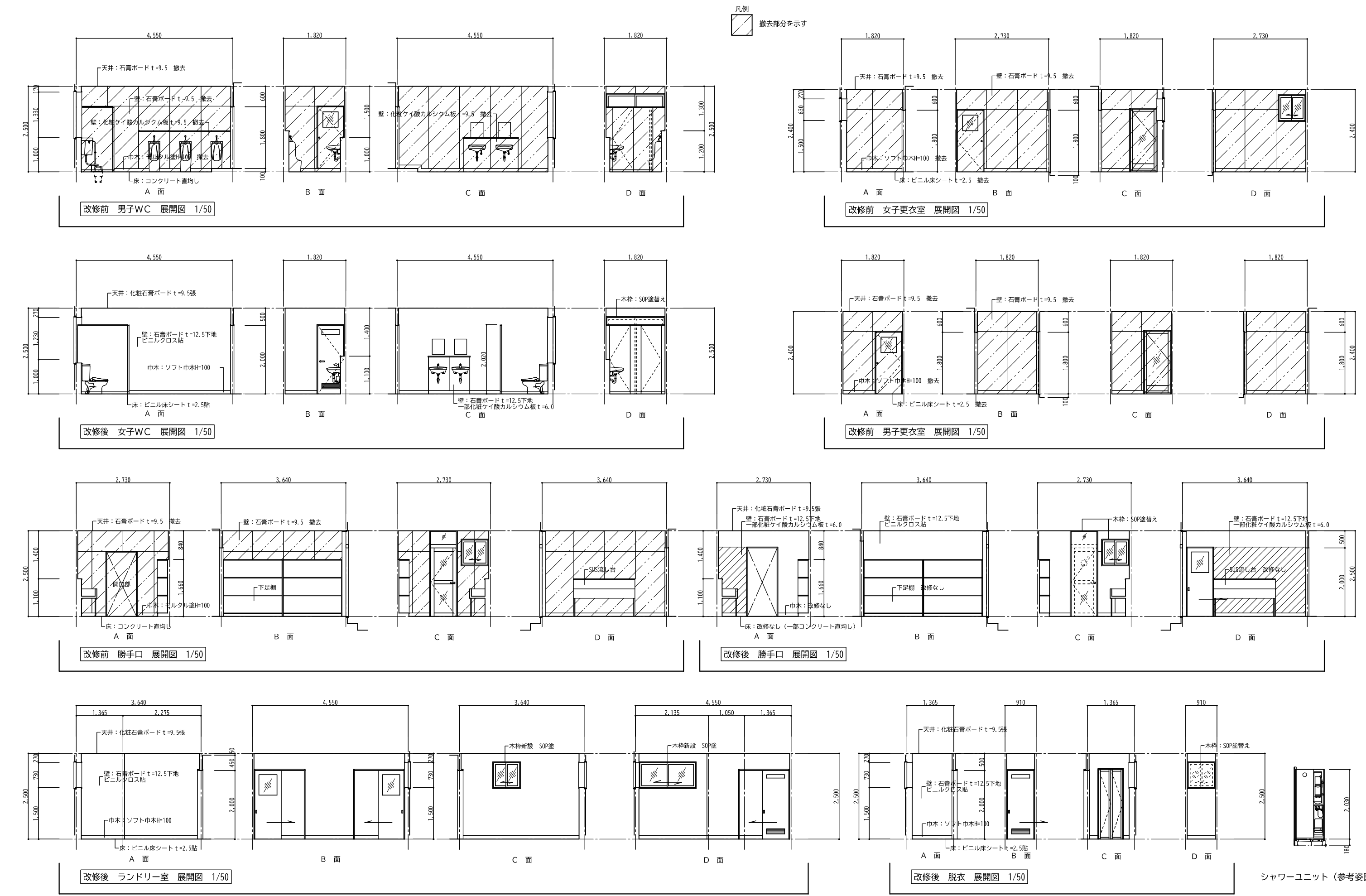
特記事項				承認		検 図		担 当		製 図		TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD				〒036-8065 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648		工事名称		令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事				図面番号 A-15			
																		図面名称		改修前・改修後 1階平面詳細図							
												MEMO						縮 尺		A1： 1/ 50 A3： 1/100		設計年月				2025.02	
												株式会社 てる設計				一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号		福士 晃昭									



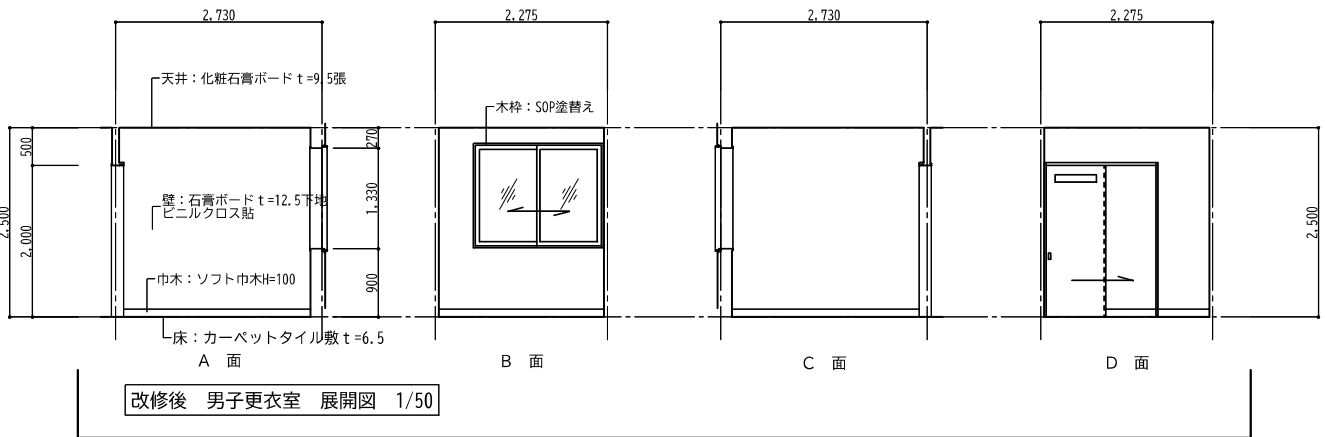
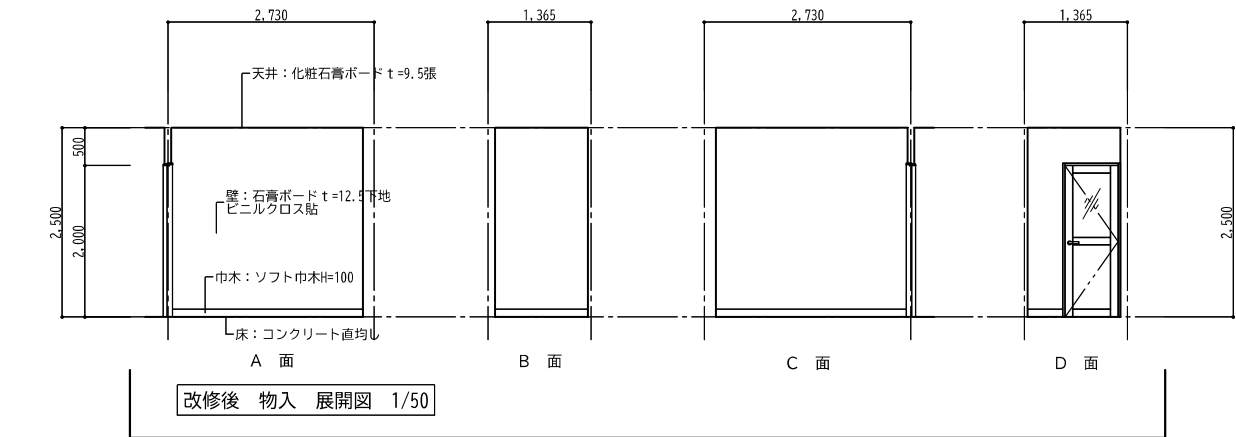
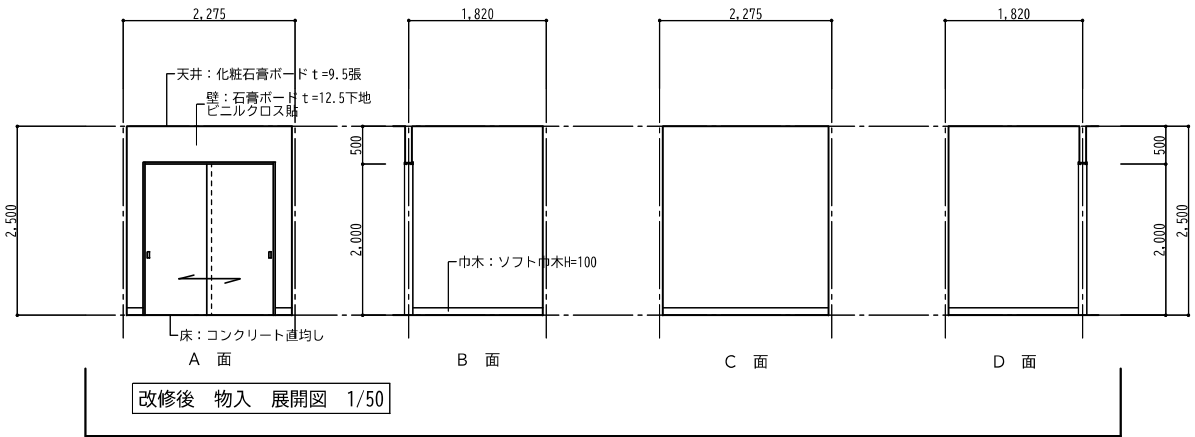
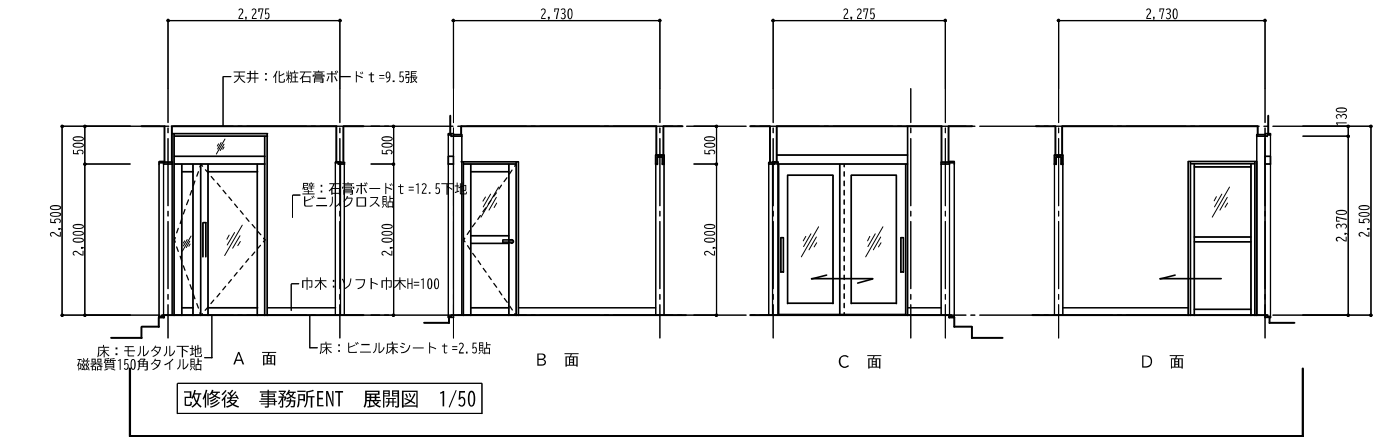
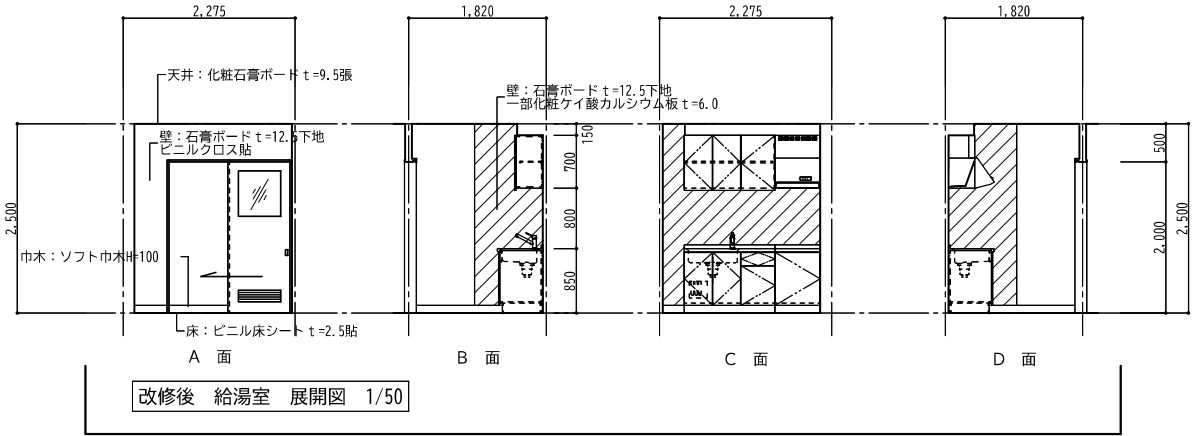
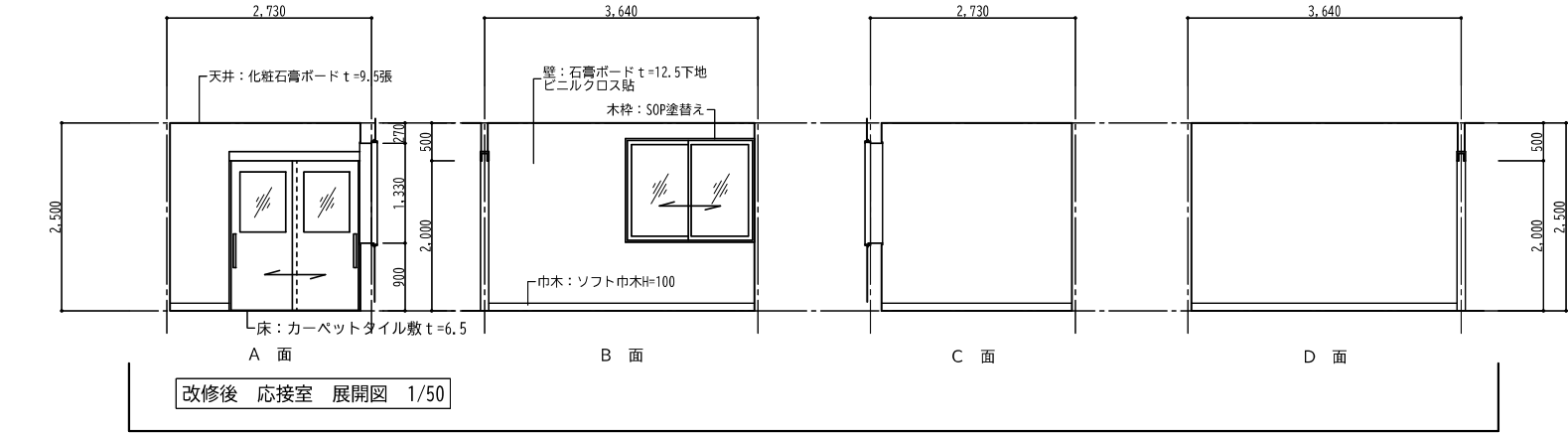
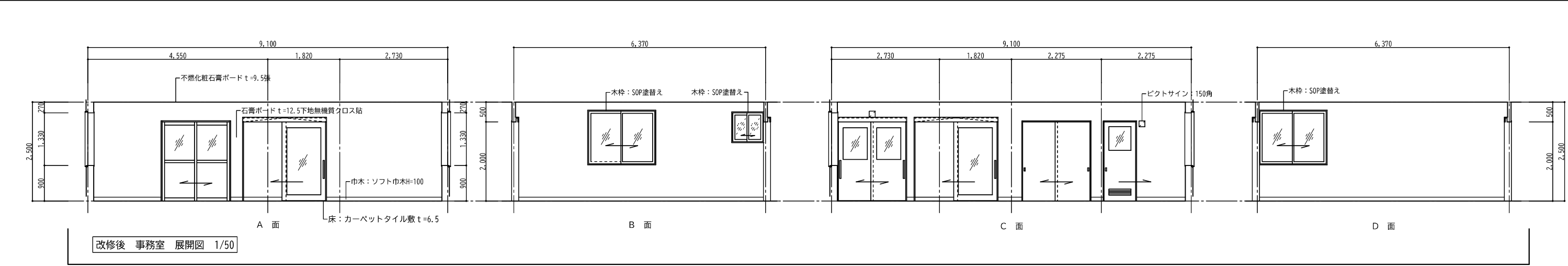
特記事項			承認	校閲	担当	製図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称 令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事				図面番号 A-1		
								図面名称 改修前・改修後 1 層 展開図 1						
	MEMO	株式会社 てる設計						縮 尺		A1：1/ 50 A3：1/100	設計年月		2025.02	



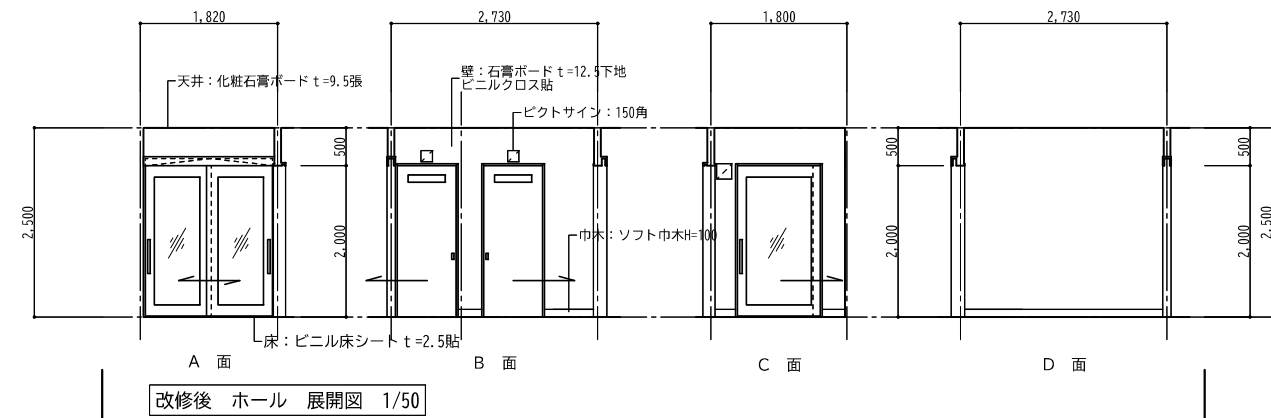
特記事項			承認	検図	担当	製図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD. 〒036-0085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称		令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-1	
								図面名称		改修前・改修後 1階 展開図 2				
	MEMO							株式会社 てる設計		一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭		縮 尺		A1 : 1/50 A3 : 1/100



特記事項			承認	校閲	担当	製図	TE-RU TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称 令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事				図面番号 A-18				
								図面名称 改修前・改修後 1階 展開図 3								
	MEMO							株式会社 てる設計					縮尺	A1: 1/50 A3: 1/100	設計年月	2025.02
								一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭								



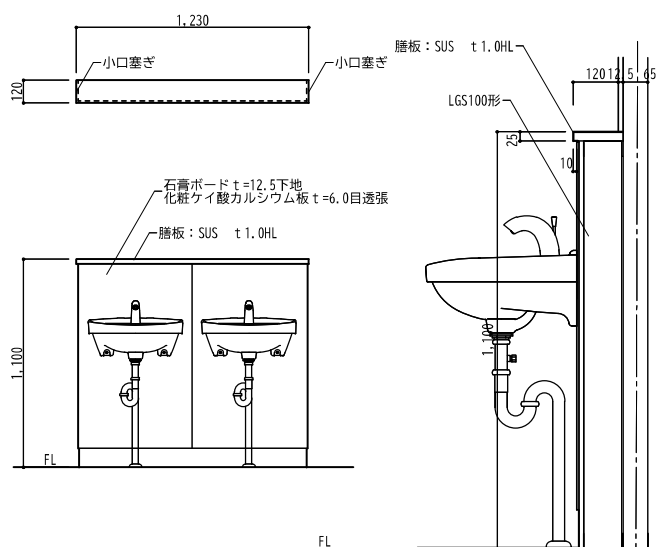
特記事項	承認 検 図 担 当 製 図						〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648 株式会社 てる設計 一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭	工事名称		令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-19	
	MEMO							図面名称		改修後 1階 展開図 4				
								縮 尺		A1：1/50 A3：1/100		設計年月		2025.02



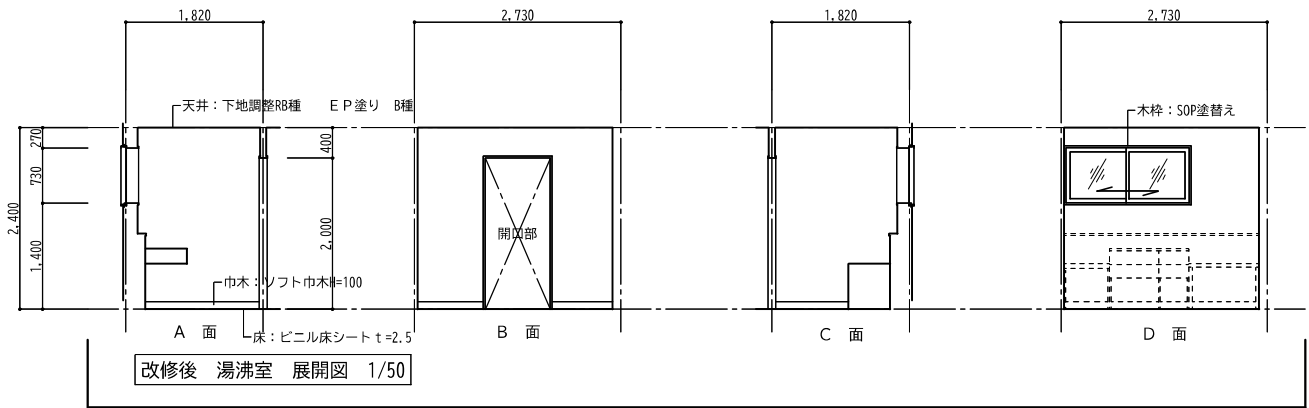
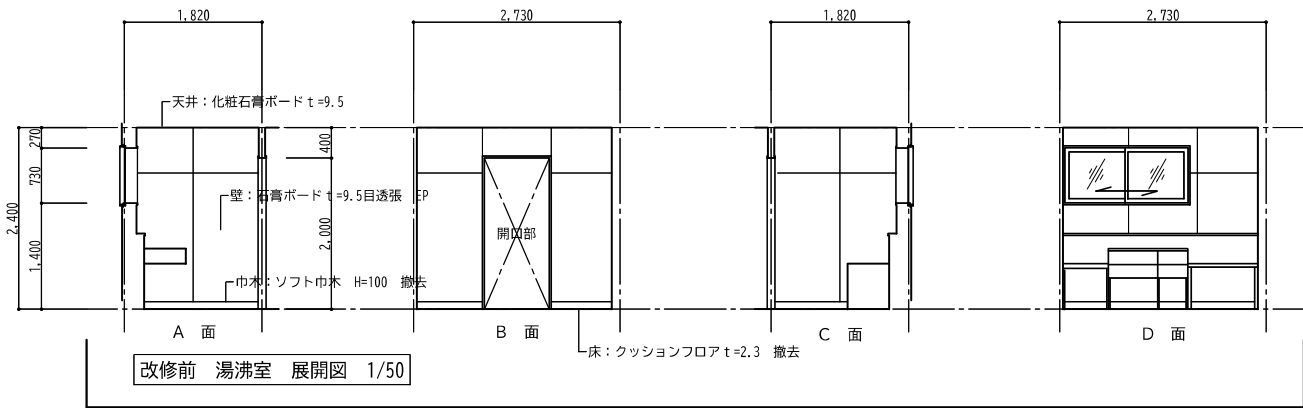
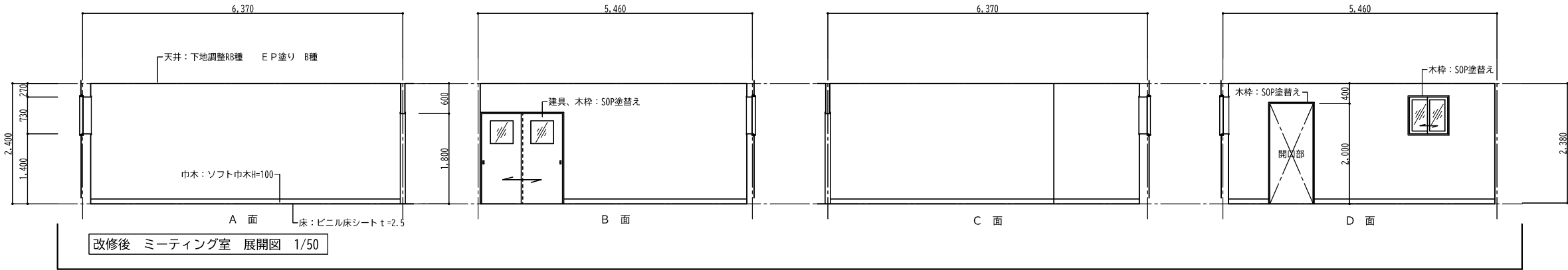
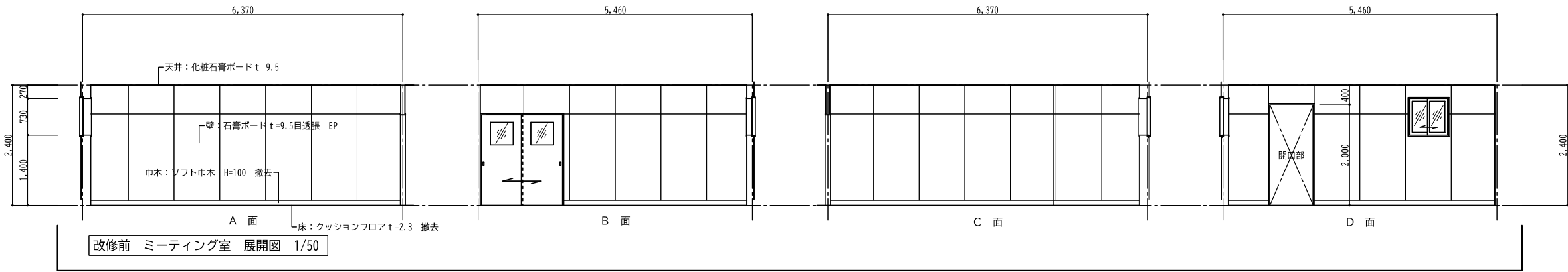
改修後 女子更衣室 展開図 1/50

改修後 ホール 展開図 1/50

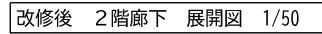
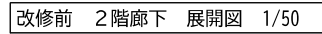
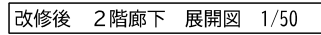
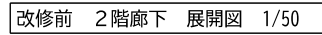
女子WC 手洗器ライニング詳細図 1/10・20

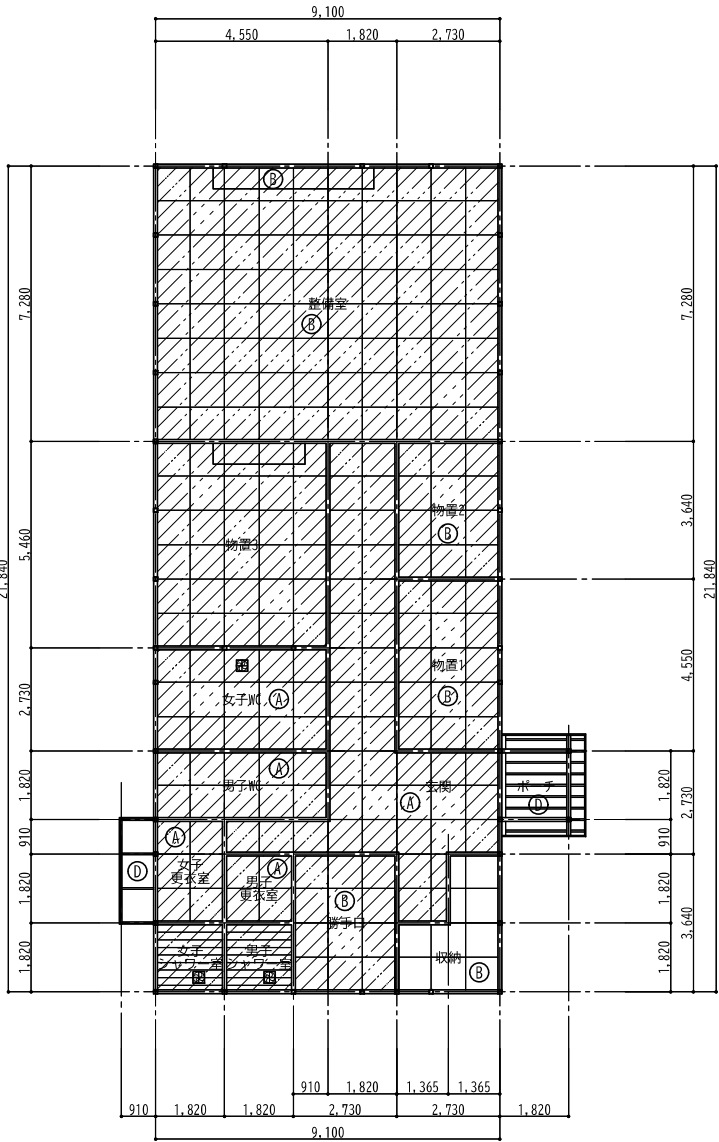


特記事項			承認	検図	担当	製図	 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-20
								図面名称	改修後 1階 展開図 5、部分詳細図			
								縮尺	A1: 1/50・10・20 A3: 1/100・20・40	設計年月	2025.02	
	MEMO						株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 A3: 1/100・20・40 一級建築士 建設大臣 第213268号 福士 晃昭				



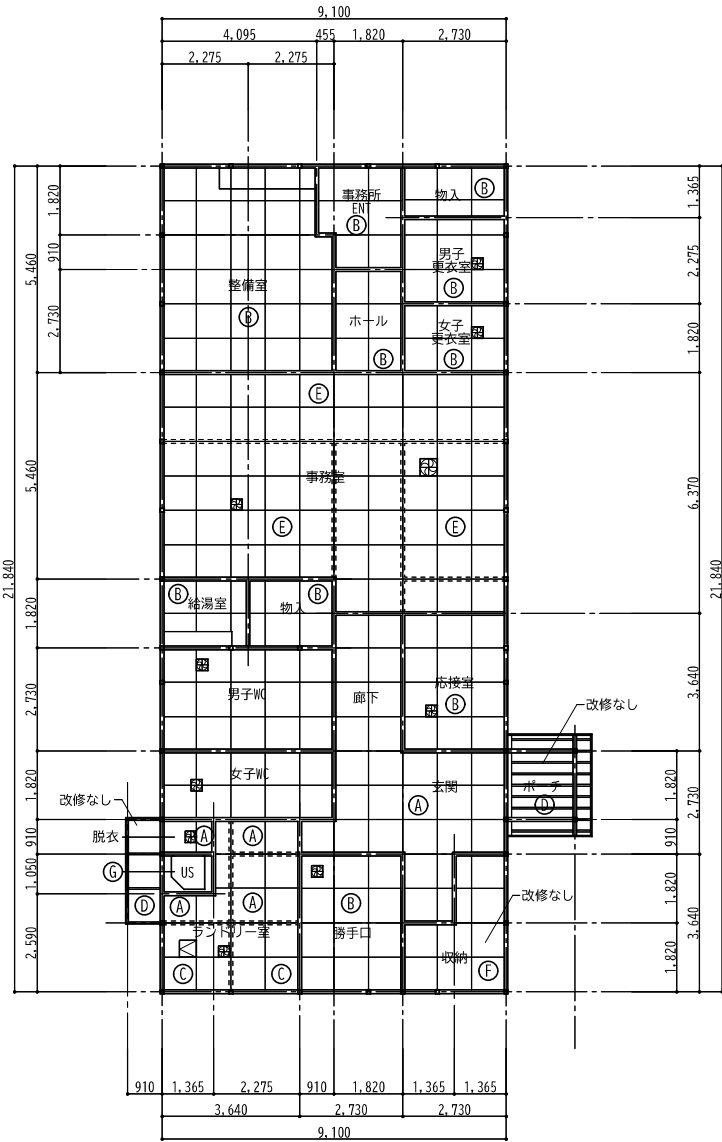
特記事項			承認	検 閲	担 当	製 図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648		工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-22	
								図面名称	改修前・改修後 2階 展開図 7						
	MEMO							株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭	縮 尺	A1 : 1/ 50 A3 : 1/100	設計年月	2025.02		





改修前 1階天井伏図 1/100

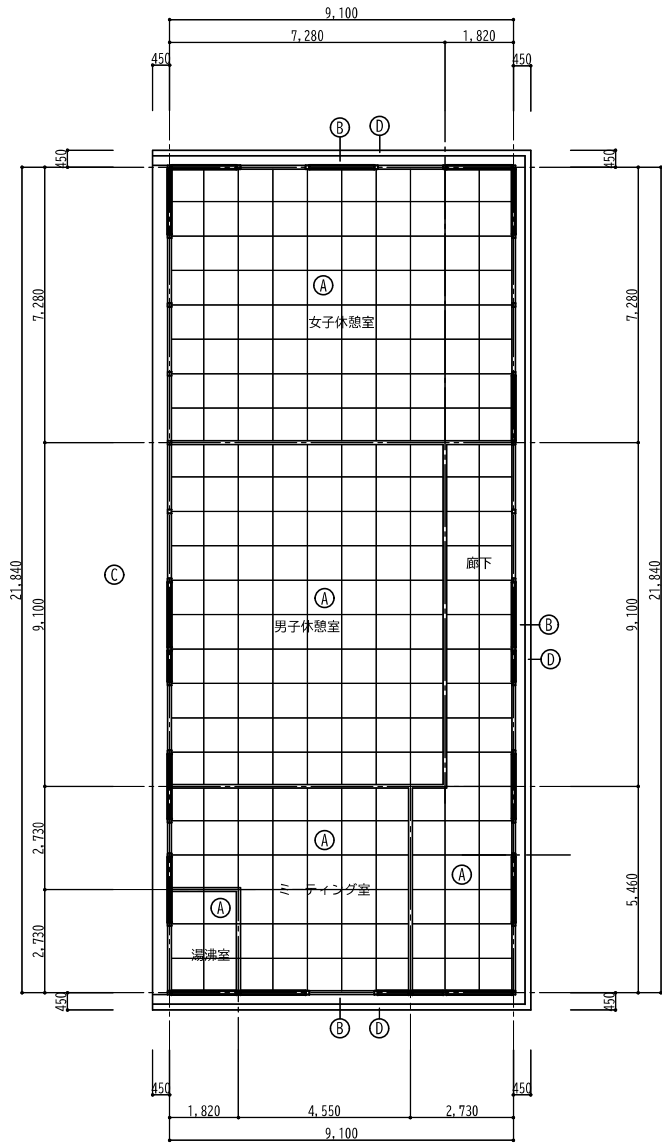
改 修 前 凡 例	
Ⓐ	化粧石膏ボード t=9.5
Ⓑ	石膏ボード t=9.5目透張
Ⓒ	浴室用天井材 t=9.0
Ⓓ	木部現し 塗装仕上
■	天井換気扇
////	既存天井仕上、LGS下地 撤去



改修後 1階天井伏図 1/100

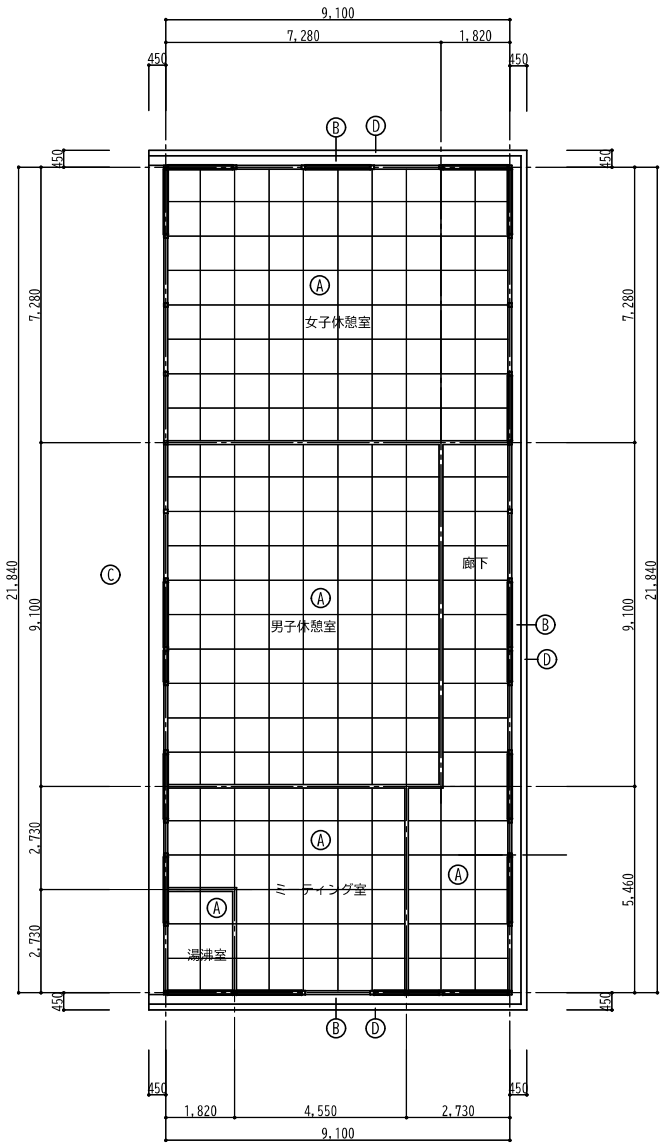
改 修 前 凡 例	
Ⓐ	既存 化粧石膏ボード t=9.5 撤去 新設 化粧石膏ボード t=9.5
Ⓑ	既存 石膏ボード t=9.5目透張 撤去 新設 化粧石膏ボード t=9.5
Ⓒ	既存 浴室用天井材 t=9.0 撤去 新設 化粧石膏ボード t=9.5
Ⓓ	木部現し 塗装仕上 改修なし
Ⓔ	既存 石膏ボード t=9.5目透張 撤去 新設 不燃化粧石膏ボード t=9.5
Ⓕ	石膏ボード t=9.5目透張 改修なし
Ⓖ	ユニットシャワー
■	天井換気扇 300角 9箇所 450角 1箇所
□	天井点検口 アルミ製450角 額縁タイプ 1ヶ所

特記事項			承認	検 図	担 当	製 図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号
									図面名称	改修前・改修後 1 階天井伏図			A-24
									縮 尺	A1: 1/100 A3: 1/200	設計年月	2025.02	
	MEMO						株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭					



改修前 2階天井伏図 1/100

改 修 前 凡 例	
Ⓐ	化粧石膏ボード t=9.5
Ⓑ	ケイ酸カルシウム板 t=5.0 EP
Ⓒ	長尺カラー鉄板 折版葺き
Ⓓ	長尺カラー鉄板



改修後 2階天井伏図 1/100

改 修 前 凡 例	
Ⓐ	化粧石膏ボード t=9.5 EP塗装
Ⓑ	ケイ酸カルシウム板 t=5.0 改修なし
Ⓒ	長尺カラー鉄板 折版葺き 改修なし
Ⓓ	長尺カラー鉄板 改修なし

特記事項			承認	検 図	担 当	製 図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称		令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事		図面番号 A-25	
									図面名称		改修前・改修後 2階天井伏図			
									縮 尺		A1：1/100 A3：1/200	設計年月		2025.02
	MEMO								株式会社 てる設計		一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号			福士 晃昭



符号		位置		箇所数		AD ①		玄関		1箇所		AD ②		勝手口		1箇所		AD ③		整備室		1箇所		AD ④		事務所ENT		1箇所		AD ⑤		事務所ENT		1箇所		AD ⑥		整備室		1箇所		AD ⑦		整備室		1箇所	
姿	図																																														
		種別及方式		アルミ製 FIX欄間付両開きドア				アルミ製 FIX欄間付片開きドア				アルミ製 引違い戸				アルミ製 FIX欄間付片開きドア				アルミ製 片開きドア				アルミ製 外付片引戸				アルミ製 引違い戸																			
		仕上及見込寸法		カラー 標準色（ブラック） 70				カラー 標準色（ブラック） 70				カラー 標準色（ブラック） 70				カラー 標準色（ブラック） 70				カラー 標準色（ブラック） 70				カラー 標準色（ブラック） 62				カラー 標準色（ブラック） 70																			
		硝子		欄間、ドア上部 FLt3.0 ドア下部 Ft6.0				欄間、ドア上部 FLt3.0 ドア下部 Ft6.0				上部 PWt6.8 下部 アルミガラス				欄間 FLt3.0+A12+FLt3.0 ドア PFLT5.0+A12+PFLT5.0				Ft4.0				Ft4.0				FLt3.0+A12+FLt3.0、断熱アルミパネル																			
		建具金物		アルミ枠、SUS下枠、丁番、ドアクローザ シリンドー錠、サムターン錠、押棒、フランス差し				アルミ枠、SUS下枠、レバーハンドル、丁番、ドアクローザ シリンドー錠、サムターン錠				アルミ枠、SUSレール、引手				アルミ枠、SUS下枠、丁番、ドアクローザ シリンドー錠、サムターン錠、押棒、フランス差し				アルミ枠、SUS番指、レバーハンドル、丁番、ドアクローザ シリンドー錠、サムターン錠				アルミ枠、SUS番指、レバーハンドル、丁番、ドアクローザ シリンドー錠、サムターン錠				アルミ枠、SUSレール、引手、クレセント、戸車																			
		改修内容		木枠 SOP塗替え				木枠 SOP塗替え				既存建具 枠共撤去				新設建具				新設建具				新設建具				新設建具																			
備考																																															
符号		位置		箇所数		AW ①		整備室、物置1・2・3 男子・女子WC		9箇所		AW ②		女子シャワー室		1箇所		AW ③		物置1、勝手口 男子シャワー室、脱衣		4箇所		AW ④		2F廊下、階段、ミーティング室 男子・女子休憩室		13箇所		AW ⑤		ミーティング室、給湯室		2箇所		AW ⑥		ミーティング室、2F廊下		2箇所		AD ⑧		男子・女子シャワー室		2箇所	
姿	図																																														
		位置及方式		アルミ製 引違い窓				アルミ製 引違い窓				アルミ製 引違い窓				アルミ製 引違い窓				アルミ製 引違い窓				アルミ製 引違い窓				アルミ製 引違い窓				アルミ製 片開き浴室ドア															
		仕上及見込寸法		カラー 標準色（ブラック） 74				カラー 標準色（ブラック） 74				カラー 標準色（ブラック） 74				カラー 標準色（ブラック） 74				カラー 標準色（ブラック） 74				カラー 標準色（ブラック） 74				カラー 標準色（ブラック） 74				カラー 標準色（ホワイト） 70															
		硝子		FLt3.0 4箇所 FLt4.0 2箇所 PWt6.8 3箇所				FWt6.8				FLt4.0 3箇所 FWt6.8 1箇所				FLt3.0 10箇所 PWt6.8 3箇所				FLt4.0 1箇所 FWt6.84 1箇所				FLt3.0 1箇所 PWt6.8 1箇所				TPt5.0																			
		建具金物		樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				アルミ枠、ハンドル、ガラリ															
		改修内容		木枠 SOP塗替え				アルミ額縁撤去 新設木枠 SOP塗				男子シャワー室のみアルミ額縁撤去 新設木枠 SOP塗 その他は木枠 SOP塗替え				木枠 SOP塗替え				木枠 SOP塗替え				木枠 SOP塗替え				木枠 SOP塗替え				既存建具 枠共撤去															
備考																																															
符号		位置		箇所数		PW ①		男子・女子更衣室、事務室応接室、男子・女子WC、男子・女子休憩室、2F廊下		20箇所		PW ②		ランドリー室 ミーティング室		3箇所		PW ③		事務室、勝手口、ランドリー室、脱衣 2F廊下、ミーティング室		6箇所																									
姿	図																																														
		位置及方式		樹脂製 引違い窓				樹脂製 引違い窓				樹脂製 引違い窓																																			
		仕上及見込寸法		カラー 標準色 70				カラー 標準色 70				カラー 標準色 70																																			
		硝子		FLt3.0+A12+FLt3.0				FLt3.0+A12+FLt3.0				FLt3.0+A12+FLt3.0																																			
		建具金物		樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車				樹脂枠、クレセント、戸車																			
		改修内容		新設建具 開口部額縁取付				新設建具 開口部額縁取付				新設建具 開口部額縁取付																																			
備考																																															
符号		位置		箇所数		SS ①		整備室		1箇所		SS ②		物置3→整備室へ移設		1箇所																															
姿	図																																														
		位置及方式		スチール製軽量電動シャッター				スチール製軽量手動シャッター																																							
		仕上及見込寸法		スラット t0.8				スラット t0.8																																							
		硝子																																													
		建具金物		SUS三方枠W=170、SUSレール				SUS三方枠W=170、SUSレール																																							
		改修内容		既存建具 撤去				既存建具 移設																																							
備考																																															
特記事項																																															

符号	位置	箇所数	WD 1 物置2・32箇所	WD 2 男子WC・女子WC 男子更衣室・女子更衣室4箇所	WD 3 階段下収納1箇所	WD 4 ミーティング室 男子休憩室・女子休憩室3箇所	WN 1 男子休憩室2箇所		CW 1 ミーティング室1箇所								
姿	図																
種 別 及 方 式	木製建具	引違い戸		木製建具	片開きドア	木製建具	両開きドア	木製建具	引違い窓	木製建具	開口枠						
仕 上 及 見 込 寸 法	合板フラッシュ	OP	40	合板フラッシュ	OP	40	合板フラッシュ	OP	40		OP						
硝 子	Ft4.0			Ft4.0			Ft4.0										
建 具 金 物	SUSレール、引手、シリンダー錠			取手、丁番、シリンダー錠			SUSレール、引手、シリンダー錠										
改 修 内 容	既存建具	枠共撤去		既存建具	枠共撤去	4箇所	SOP塗替え				SOP塗替え						
備 考																	
符号	位置	箇所数	WD 5 事務室ENT1箇所	WD 6 事務室2箇所	WD 7 女子更衣室1箇所	WD 8 男子更衣室1箇所	WD 9 応接室1箇所	WD 10 物入1箇所	WD 11 給湯室1箇所								
姿	図																
位 置 及 方 式	木製建具	上吊片引違い戸		木製建具	上吊片引き戸		木製建具	片引き戸	木製建具	上吊片引き戸	木製建具	片引き戸					
仕 上 及 見 込 寸 法	ポリ化粧合板フラッシュ	木目調	36	ポリ化粧合板フラッシュ	木目調	36	ポリ化粧合板フラッシュ	木目調	36	ポリ化粧合板フラッシュ	木目調	36					
硝 子	TPt8.0			TPt8.0			Ft4.0			Ft4.0		Ft4.0					
建 具 金 物	引棒、ハンガーレール、ローラー、ソフトクローズ			引棒、ハンガーレール、ローラー、ソフトクローズ			引手、上レール、ローラー、表示カメラ錠、ソフトクローズ			引棒、シリンダー錠、ハンガーレール、ローラー、ソフトクローズ		引手、上レール、ローラー、ソフトクローズ、アルミガラリ					
改 修 内 容	新設建具			新設建具			新設建具			新設建具		新設建具					
備 考																	
符号	位置	箇所数	WD 12 男子WC、女子WC2箇所	WD 13 ランドリー室1箇所	WD 14 ランドリー室1箇所	WD 15 脱衣1箇所											
姿	図																
位 置 及 方 式	木製建具	片開きドア		木製建具	片引き戸		木製建具	片引き戸									
仕 上 及 見 込 寸 法			36	ポリ化粧合板フラッシュ	木目調	36	ポリ化粧合板フラッシュ	木目調	36								
硝 子	Ft4.0			Ft4.0			Ft4.0										
建 具 金 物	レバーハンドル、丁番、ドアクローザ			引手、上レール、ローラー、ソフトクローズ			引手、上レール、ローラー、表示カメラ錠、ソフトクローズ										
改 修 内 容	新設建具			新設建具			新設建具										
備 考																	
符号	位置	箇所数	TB 1 男子WC1箇所	TB 2 女子WC1箇所		TB 3 女子WC1箇所	TB 4 男子WC1箇所										
姿	図																
位 置 及 方 式	木製建具	トイレブース		木製建具	トイレブース		木製建具	トイレブース									
仕 上 及 見 込 寸 法	化粧合板フラッシュ		40	化粧合板フラッシュ		40	化粧合板フラッシュ	木目調	40	化粧合板フラッシュ	木目調	40					
硝 子																	
建 具 金 物	SUS巾木、頭つなぎ、ラバトリ金具			SUS巾木、頭つなぎ、ラバトリ金具			SUS巾木、笠木、表示スライドボトル、引手、戸当り、ヒンジ、Rエッジ、壁レール			SUS巾木、笠木、表示スライドボトル、引手、戸当り、ヒンジ、Rエッジ、壁レール							
改 修 内 容	既存建具	撤去		既存建具	撤去		新設建具			新設建具							
備 考																	
特記事項					承認	検 図	担 当	製 図	TE-RU TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648			工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-28	
												図面名称	建具表 2				
									株式会社 てる設計			縮 尺	A1 : 1/ 50 A3 : 1/100	設計年月	2025.02		
									一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭								



土間コンクリート $t=120$ 短・長辺共D10@200
 碎石 RC-40
 土間コンクリート $t=120$

D13
 横筋D-210
 基準FL
 設計GL
 D10@縦筋250
 F
 D13
 柱C1フカシ
 F1
 D13
 縦筋D10@250
 ベース筋D10@250

400
 600
 150
 90
 120
 90
 80
 120
 70
 50
 100
 300
 400
 450
 750
 150
 50
 100
 500
 100

設計GL

床: コンクリート刷毛引仕上

基準FL

設計GL

基礎下碎石 RC-40

側面差筋アンカー 2-D10

D13

D10@200

差筋アンカー 2-D10

土間コンクリート $t=120$
短・長辺共にD10@200
碎石 RC-40 $t=130\sim200$

既存土間コンクリート

差筋アンカーD10@200

A 断面詳細図 1/30

[illegible]

特記事項			承認	検 閲	担 当	製 図	 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8048	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 A-29
								図面名称	改修前・改修後 基礎図面、基礎断面詳細図			
								縮 尺	A1: 1/100 - 30 A3: 1/200 - 60	設計年月	2025.02	
MEMO							株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭				

令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事（電気設備） 特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事場所

弘前市大字下白銀町1番地1

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積(㎡)	消防法施行令別表第一の区分	施設の種類	備考
植物園管理棟	軽量鉄骨造	2階				
			277.55	15項	一般の施設	

3. 工事種目（●印の付いたものを適用する。）

工事種目	建物別及び屋外	工 事 種 別	備 考
● 電灯設備	改設一式		外灯設備を含む
○ 動力設備			
○ 電気自動車用充電設備			
○ 電熱設備			
○ 雷保護設備			
○ 受変電設備			
○ 電力貯蔵設備			
○ 発電設備			
○ 構内情報通信網設備			
○ 構内交換設備			
○ 情報表示設備			
○ 映像・音響設備			
○ 拡声設備			
○ 誘導支援設備			
○ テレビ共同受信設備			
○ 監視カメラ設備			
○ 駐車場管理設備			
○ 防犯・入退室管理設備			
○ 火災報知設備			
○ 中央監視制御設備			
○			
○ 構内配電線路			
○ 構内通信線路			
○			
○			

4. 指定部分

○ なし
○ あり

範囲： 工期：令和 年 月 日

Ⅱ. 工事仕様

1. 共通仕様

図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。

- 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「標準仕様書」という。）
- 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
- 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「標準図」という。）

2. 特記仕様

特記事項は、●印の付いたものを適用する。

- 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
- 印と※印の付いた場合は、共に適用する。

章

項目

特記事項

○1. 適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。

- 風圧力
風速（V₀= ）
地表面粗度区分（ ）
- 積雪荷重
建設省告示第1455号における区域別表（ ）

●2. 電気工事士

最大電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。

●3. 環境への配慮

（1）本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和5年2月閣議決定）」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。

（2）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。

- ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散量が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
- ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
- ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
- ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないが、発散量が極めて少ない材料を使用したものとする。

●4. 機材の品質等

（1）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

（2）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。
ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。

- ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。
- ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
- ③ 安定的な供給が可能であること。
- ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
- ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
- ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機 材 名	製造業者等名
LED照明器具（一般屋内に限る。）	
照明制御装置	
可変速運転用インバータ装置	
分電盤	
制御盤	
キュービクル式配電盤	
高圧スイッチギア（W形）	
高圧スイッチギア（PW形）	
高圧交流遮断器	
高圧変圧器（特定機器）	
高圧進相コンデンサ	
高圧限流ヒューズ	
高圧負荷開閉器	
交流無停電電源装置（常時インバータ給電方式（簡易型）を除く。）	
太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
監視カメラ装置	
中央監視制御（監視制御装置）	

○ 5. 他工事との取合い

● 6. 耐震施工

一般共通事項

●9. 電源周波数
○ 10. はつり
● 11. 非破壊検査

○ 12. あと施工アンカー

接着系アンカー（ 接着剤（有機系））
金属拡張系アンカー（ 本体打込み式 ）
性能確認試験 ○ 行う ○ 行わない
施工後確認試験 ○ 行う ○ 行わない

機盤撤去後の天井、壁及び床等の補修は既存仕上げと同等の補修とする。
施工に際し既存設備、施設等に損害を及ぼした場合は、原状に復旧する。
イ）屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）は溶融亜鉛めっき製またはステンレス製（SUS304）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。
ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。
○ 下記盤類の改修等は、製造者等による作業とする。
○ 分電盤 ○ 制御盤 ○ 受変電盤 ○
● 盤類の改修前と改修後に関連する器具類、回路等の動作確認試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
● 盤類の工事完了後に、単線結線図の更新を行う。
各機器の個別運転後に下記の設備について総合動作試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
○ 照明制御装置 ○ 受変電設備 ○ 電力貯蔵設備
○ 発電設備 ○ 駐車場管理設備 ○ 防犯・入退室管理設備
○ 中央監視制御設備 ○ ○
新設する電線類は、図面に「EM-○○」の記載がなくとも、EM電線、EMケーブルを使用する。
EM-高圧架橋ボリエチレンケーブルは、JCS 4395「6600V架橋ボリエチレンケーブル（3層押出型）」によるものとする。
屋外、及び地下ビッドで使用する厚銅電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜鉛めっき（めっき付着量300g/㎡以上）」仕上げとする。
合成樹脂製可とう管はP管（一直管）とし、温度による分類はタイプ-25とする。
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて、変更してもさしつかえない。
床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。
● 金属製（ステンレス、新金属も含む） ○ 樹脂製
○ アルミ製 ○ 銅合金製
水平調整付プレート（空転防止リグ付）とする。
図面に特記なき場合は、表1「接地極一覧表」による。
● キュービクル、分電盤、制御盤等のキャビネットの仕上げ
※ 製造者の標準色仕上げとする。
● 下記部位に取付けるものは、指定色仕上げとし、それ以外は製造者の標準色仕上げとする。
● 屋外 ○ 屋内（ ○ ○ ）
○ 下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。（ ○ 居室 ○ ○ ）
図面に特記なき場合は、表2「機器取付高さ」による。
外部に面する壁、天井で建築工事でF板（スタイロフォーム等）打込み箇所を取付ける位置ボックスなどは保温、結露防止処理を行う。
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のEM-IE電線を挿入する。
○ 計上する（想定契約電力 kw、想定期間 ヶ月間）
● 計上しない

ネーム付きとする。
○ OAフロア用配線器具の蓋
○ 3. へろじョイト用OAケーブル
○ 4. 人感センサ用プレート
○ 5. ケーブル用ケーブル
○ 6. LED照明器具
● 7. 照度測定
○ 8. 照度測定（非常用の照明装置）
○ 9. 分電盤
○ 10. 制御盤

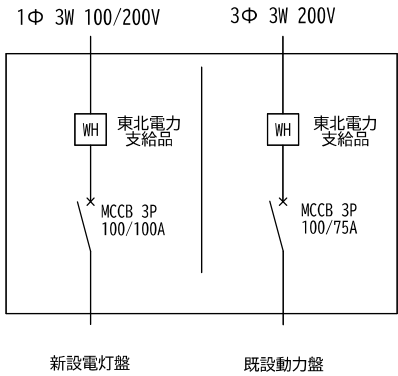
各設備

●1. タンブラスイッチ
○ 2. OAフロア用配線器具の蓋
○ 3. へろじョイト用OAケーブル
○ 4. 人感センサ用プレート
○ 5. ケーブル用ケーブル
○ 6. LED照明器具
● 7. 照度測定
○ 8. 照度測定（非常用の照明装置）
○ 9. 分電盤
○ 10. 制御盤

●28. 機器取付高さ

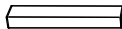
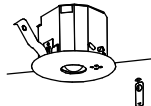
○29. 保温、結露防止
●30. 呼び線
●31. 本受電後の基本料金

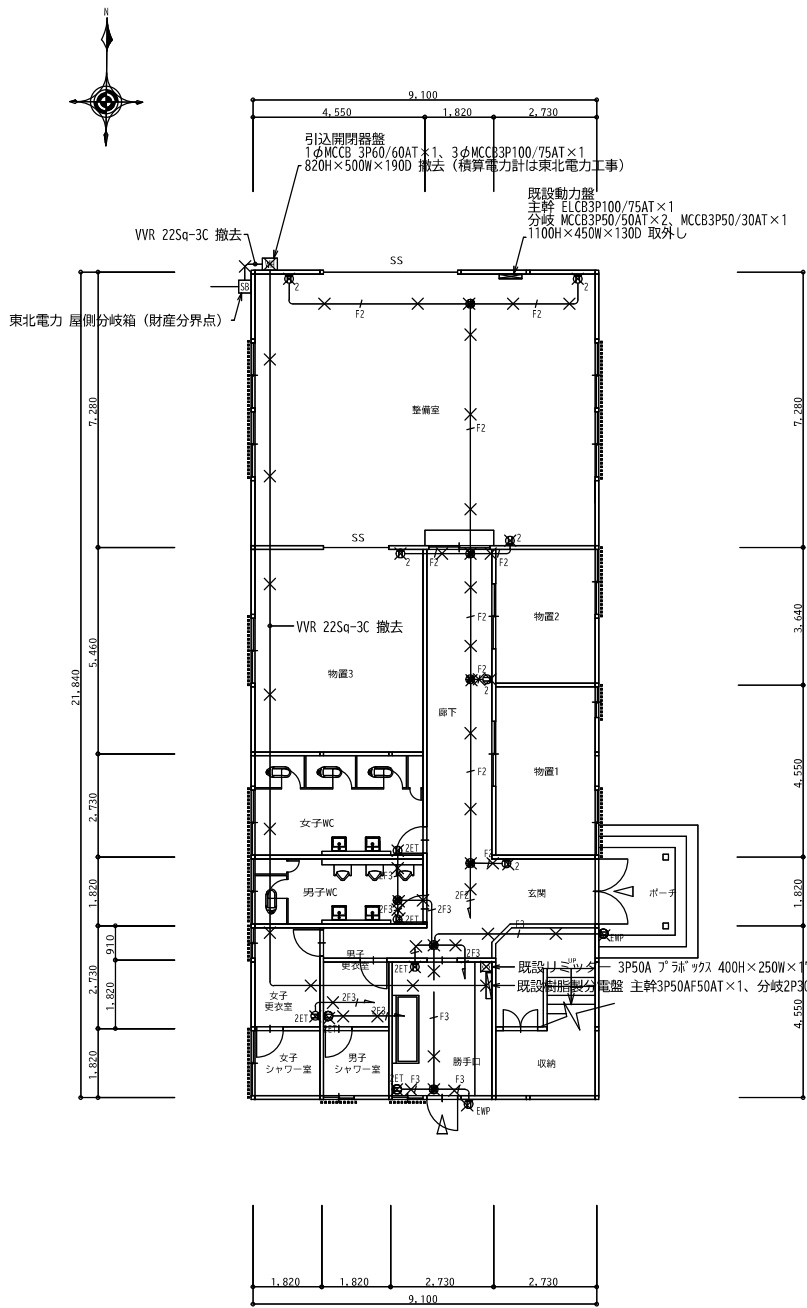
●1. タンブラスイッチ
○ 2. OAフロア用配線器具の蓋
○ 3. へろじョイト用OAケーブル
○ 4. 人感センサ用プレート
○ 5. ケーブル用ケーブル
○ 6. LED照明器具
● 7. 照度測定
○ 8. 照度測定（非常用の照明装置）



新設照明器具参考姿図

型式番号は参考型番です

A	LEDブラケット 20型 消費電力10.0W 990lm		B	1	LEDベースライト 消費電力11.6W 1,600lm LSS9-2-15	C	LEDベースライト 45×4型 消費電力78.0W 11,260lm	
	LBF3MP/RP-2-06 防雨型			2	LEDベースライト 消費電力21.8W 3,200lm LSS9-2-30		パナソニック XL685PFVLA9	
 LED内蔵、電源ユニット内蔵、電圧100-242V 5000K、Ra83、光束維持時間40000時間(光束維持率85%) 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート(乳白) 天井直付型・壁直付型、保護等級：IP23			3	LEDベースライト 消費電力20.6W 3,200lm LSS9-4-30	 □650、乳白パネル、調光可能タイプ(約10-100%) 電圧：100-242V、昼白色(5000K) 光束維持時間：40000時間(光束維持率85%)、Ra83 本体：銅板(高反射白色粉末塗装) 枠：銅板(高反射白色粉末塗装) パネル：アクリル(乳白)			
			4	LEDベースライト 消費電力31.9W 5,200lm LSS9-4-48				
			5	LEDベースライト 消費電力43.1W 6,900lm LSS9-4-65				
			 定格出力型、電圧100-242V、非調光 本体：銅板(白色粉末塗装)、昼白色(5000K)、Ra83 ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命：40000時間(光束維持率85%) 電源装置はライトバー側に内蔵					
D	LEDミラーライト 20型 消費電力12.0W 850lm		E	LEDキッチンライト 20型 消費電力12.0W 980lm		F	LEDシーリングライト 40型 消費電力4.3W 365lm	
パナソニック LGB85032LE1  電球色(5000K)、Ra93、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型 カバー：プラスチック(乳白) 両面化粧タイプ W=580 H=65 出しろ64			パナソニック LGB52094LE1  昼白色(5000K)、Ra83、電圧100V 拡散タイプ、壁直付型・棚下直付型 カバー：プラスチック(乳白) コンセント・スイッチ付			防湿型・防雨型 パナソニック LGBW85016F  電球色(2700K)、Ra80、電圧100V 光源寿命40000時間(光束維持率70%) ネジ込み方式、天井直付型・壁直付型、カバーキャッチ付 カバー：ガラス(乳白) プラスチック(ホワイト)		
G	1	LED非常灯 消費電力 1.0W 非常灯評定番号 LALE-004	H	避難口誘導標識 高輝度蓄光式 C級		I		
	2	LED非常灯 消費電力 1.3W 非常灯評定番号 LALE-006						
(G1) K1-LRS11-1 (G2) K1-LRS11-3  パナソニック電工 (G1) NNF890605K (G2) NNF893605C 同等品以上 自己点検機能付 非常用電池内蔵型			 硬質プレートタイプ					



1階平面図 (改修前) 1/100

凡 例

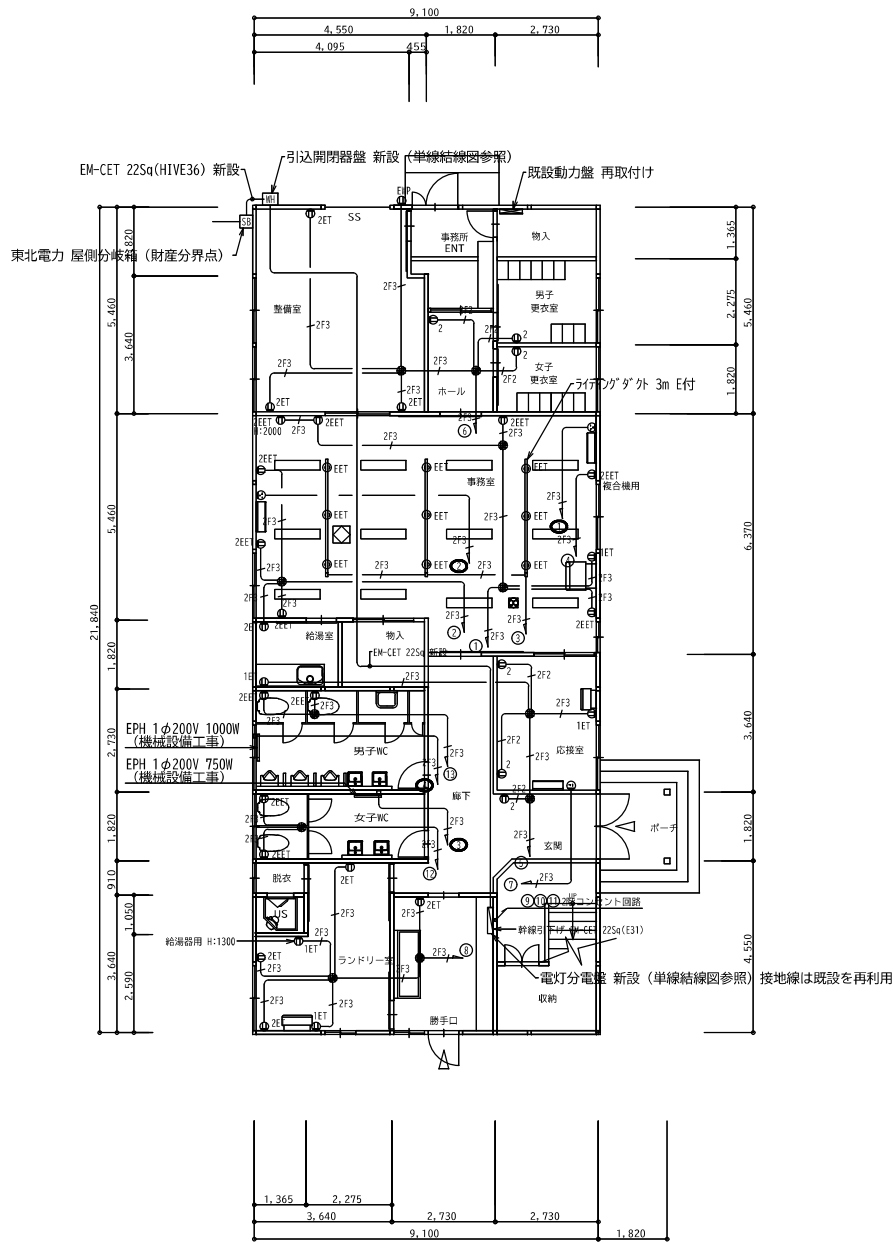
- 2 埋込コンセント 2P15A×2
- 2ET 埋込コンセント 2P15A×2・接地端子付
- EEP 防滴拔止めコンセント 2P15AE×2・接地端子付

・特記なき撤去配線は下記に依る

	VF	1.6 - 2C	天井内
	〃	1.6 - 3C	〃
	〃	2.0 - 2C	〃
	〃	2.0 - 3C	〃

工事概要

- 1階：内部改修に伴い既設コンセントを撤去し
総てのコンセント設備を更新する
- 2階：コンセント設備は現状のままとする



1階平面図 (改修後) 1/100

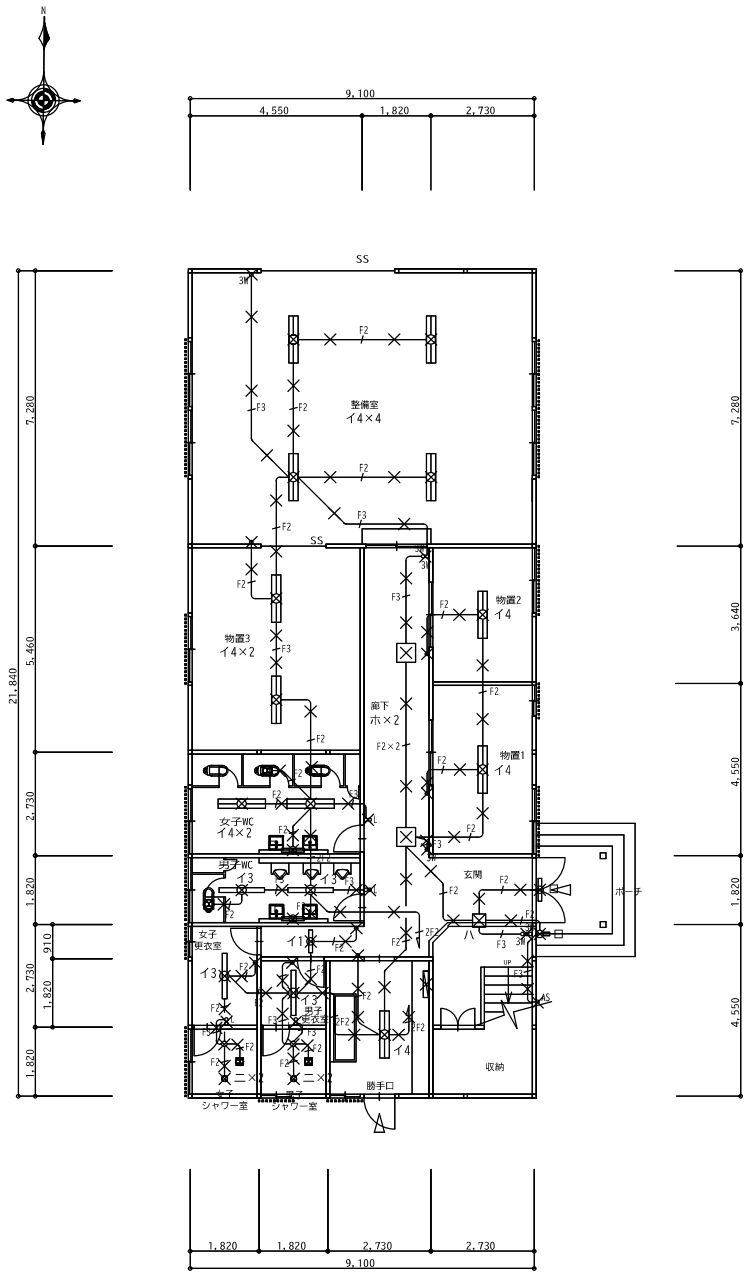
凡 例

- 2 埋込コンセント 2P15A×2
- 1ET 埋込コンセント 2P15A×1・接地端子付
- 2ET 埋込コンセント 2P15A×2・接地端子付
- 2EET 埋込コンセント 2P15AE×2・接地端子付
- AC用コンセント AC125V 接地2P15・20A兼用
- AC用コンセント AC250V 接地2P15・20A兼用
- EET 抜止めコンセントプラグ AC100V 接地2P15A
- EEP 防滴抜止めコンセント 2P15AE×2・接地端子付
- 電気配線用ボックス 金属製ノズルプレート
- ジョイントボックス 中浅形 樹脂製アウトレットボックス

・特記なき配管配線は下記に依る

立上り引下げ部分、防火区画貫通部は電線管にて保護の事	引下げ保護電線管
EM-EEF 1.6 - 2C	天井内 (PF16)
〃 1.6 - 3C	〃 (PF16)
〃 2.0 - 2C	〃 (PF16)
〃 2.0 - 3C	〃 (PF22)

特記事項			承認	検図	担当	製図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	〒034-8855 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称 令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事	図面番号 E - 03
									図面名称 1階 幹線・コンセント設備 改修前・改修後 平面図	
							株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第212088号 福士 晃昭	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	設計年月 2025. 3



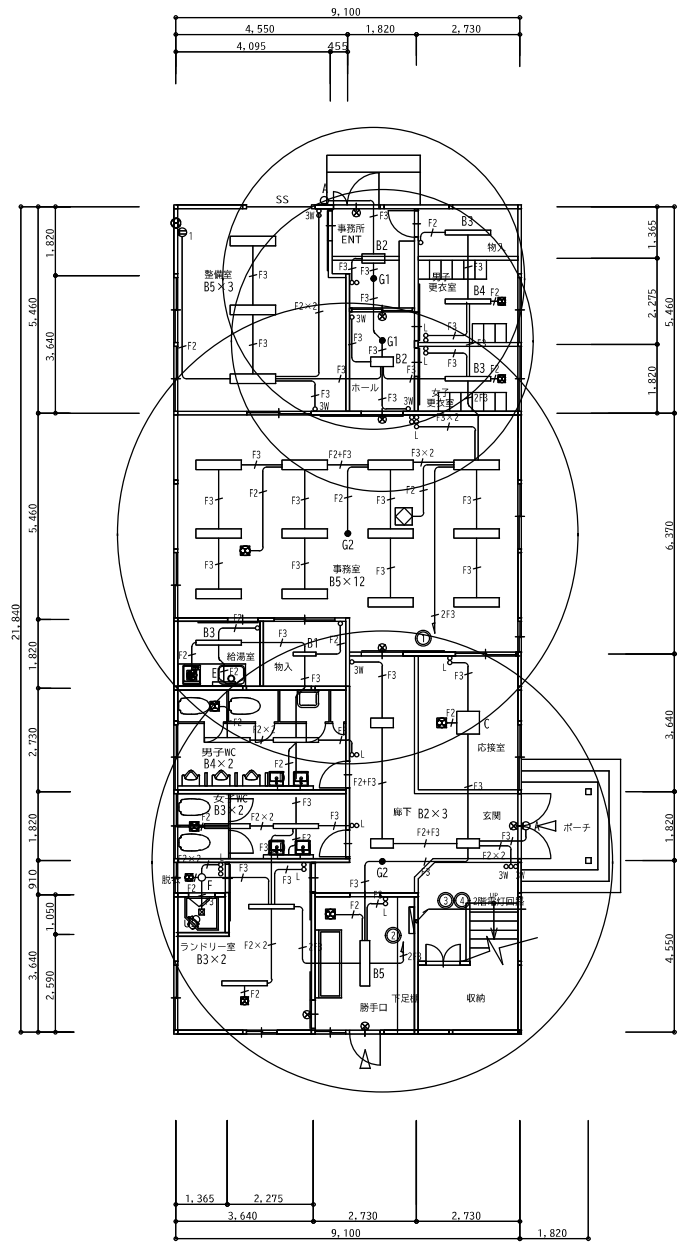
1階平面図（改修前） 1/100

- 凡 例
- 埋込スイッチ 1P15A 片切
 - 埋込スイッチ 1P15A 3路
 - L 換気扇スイッチ 1P 4A PL付
 - AS 自動点滅器 100V 3A

・特記なき撤去配線は下記に依る				
	VVF	1.6 - 2C	天井内	
	"	1.6 - 3C	"	
	"	2.0 - 2C	"	



工事概要
1階内部改修に伴い既設照明器具・配線及び配線器具類を撤去し
総ての電気設備を更新する



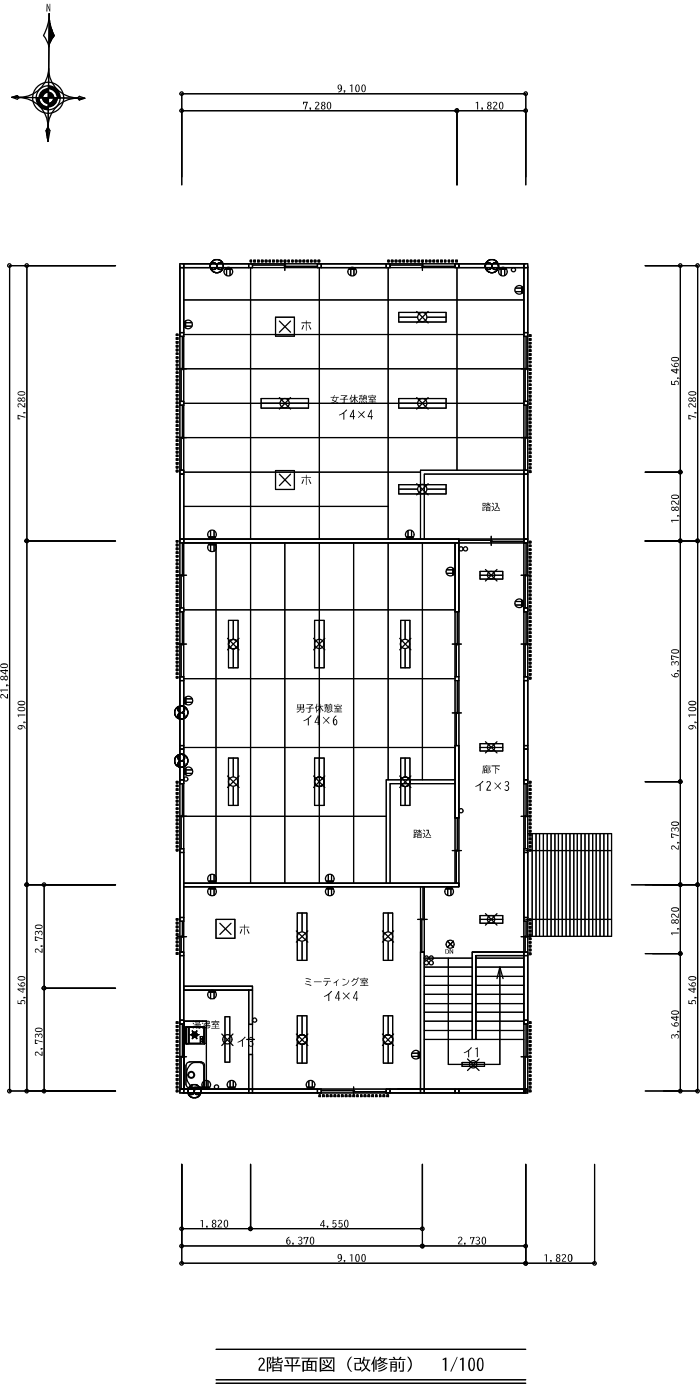
1階平面図（改修後） 1/100

- 凡 例
- 埋込スイッチ 1P15A 片切
 - 3W 埋込スイッチ 1P15A 3路
 - L 換気扇スイッチ 1P 4A PL付
 - 1 換気扇コンセント 2P15A×1

・特記なき配管配線は下記に依る				引下げ保護電線管
	EM-EEF	1.6 - 2C	天井内	(PF16)
	"	1.6 - 3C	"	(PF16)
	"	2.0 - 3C	"	(PF22)

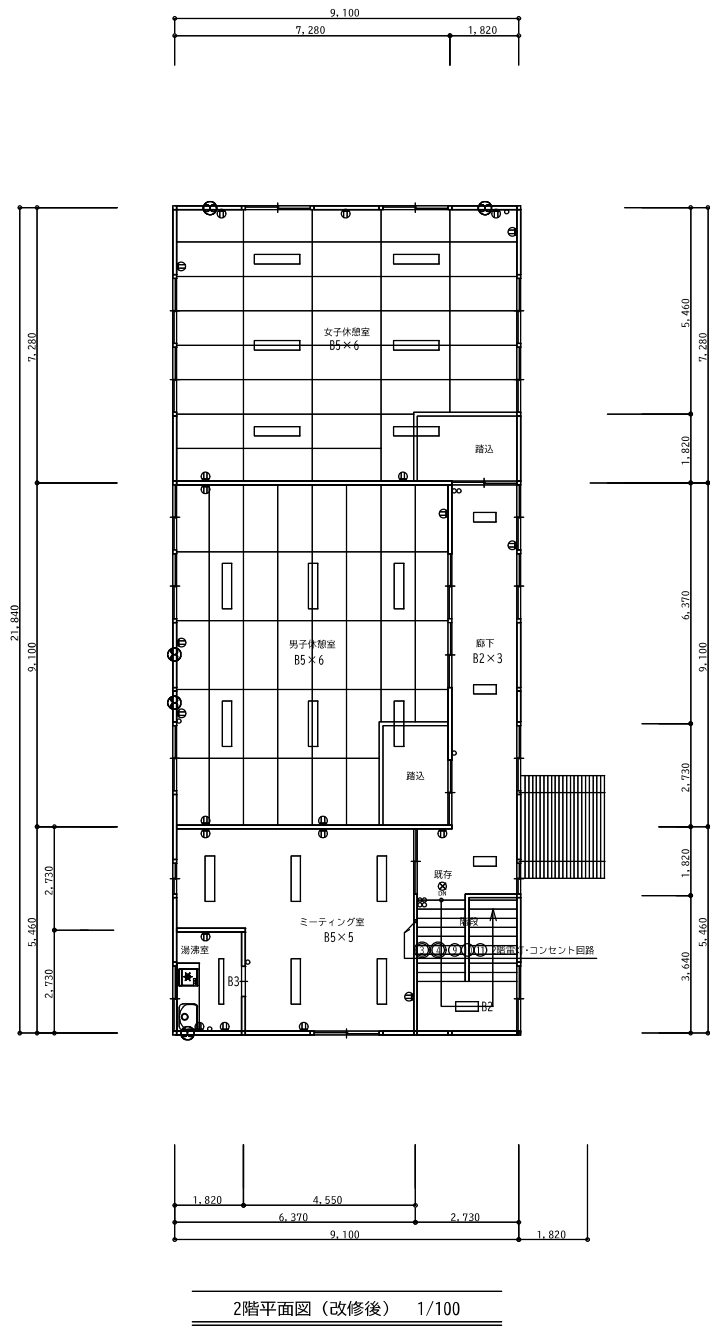
※ 図の円は、非常用照明器具を単体配置とした場合の床面における2ルクスの照度範囲を表すものです。
非常照明を設置しない居室については、「平成12年建告第1411号第二号イ」により適用除外です。

特記事項			承認	検 図	担 当	製 図	 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648 株式会社 てる設計 一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭	工事名称			令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 E - 04	
								図面名称			1階 電灯設備 改修前改修後 平面図				
								縮 尺			A1 : 1/100 A3 : 1/200		設計年月		2025. 3
	MEMO														



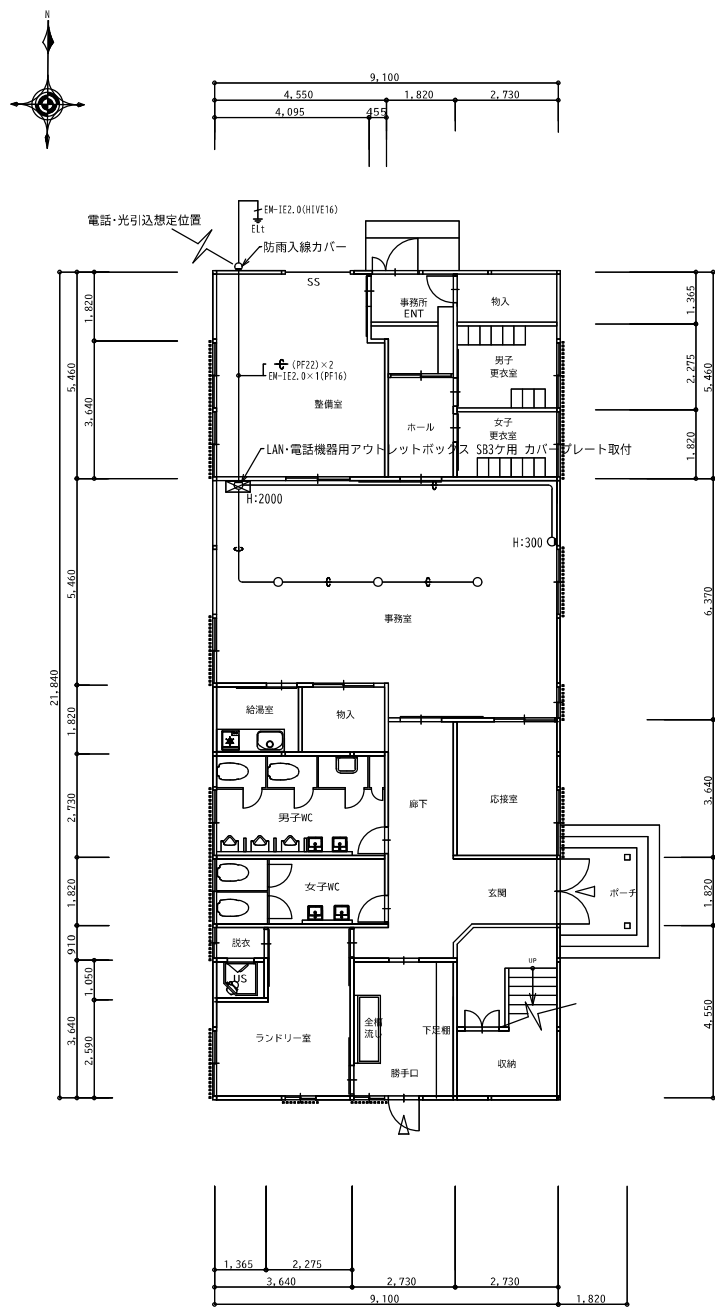
2階平面図（改修前） 1/100

工事概要
既設照明器具を撤去しLED照明に取り替える
配線は現状のままとする
スイッチ・コンセント類は壁クロスの張り替えのため
プレートのための取外し・再取付とする
既存誘導標識は残置とする



2階平面図（改修後） 1/100

特記事項			承認	検図	担当	製図	〒036-8685 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648 株式会社 てる設計 第一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一般建築士 建設大臣 第213268号 福士 晃昭	工事名称		令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 E - 05
								図面名称		2階 電灯設備 改修前・改修後 平面図			
								縮 尺		A1 : 1/100 A3 : 1/200	設計年月	2025. 3	
	MEMO												



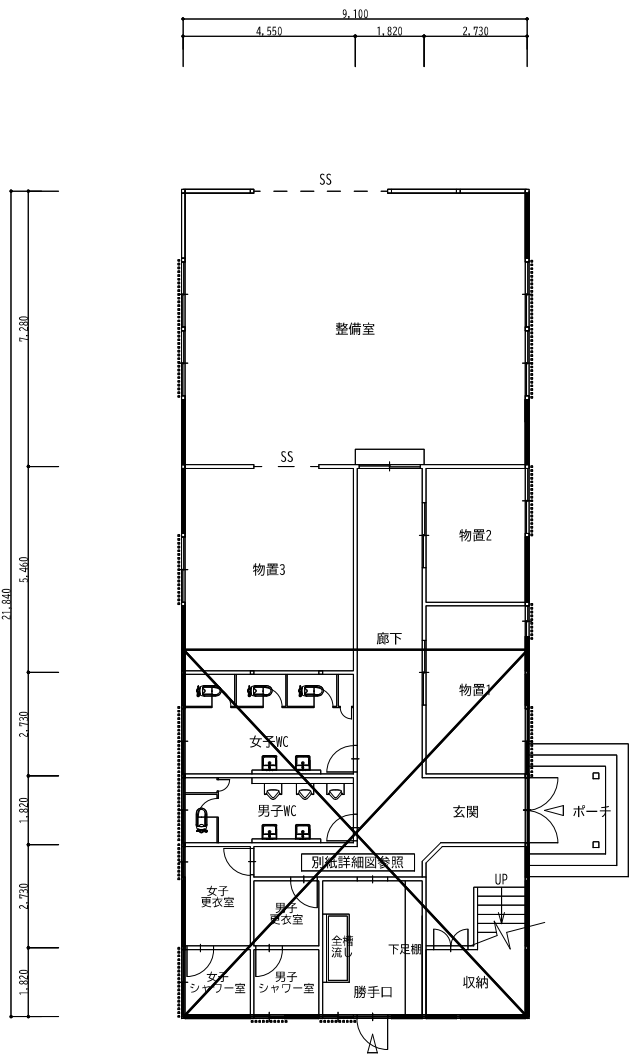
- 機器凡例 特記なきは下記による
- ☒ : MDF壁 別途工事
 - : 複合機用アウトレットボックス 壁取付 1連カバープレート
 - : LAN・電話用アウトレットボックス 天井取付 1連カバープレート

- 配管配線凡例 特記なきは下記による
- : 配管
 - (PF22) × 2 : 天井内

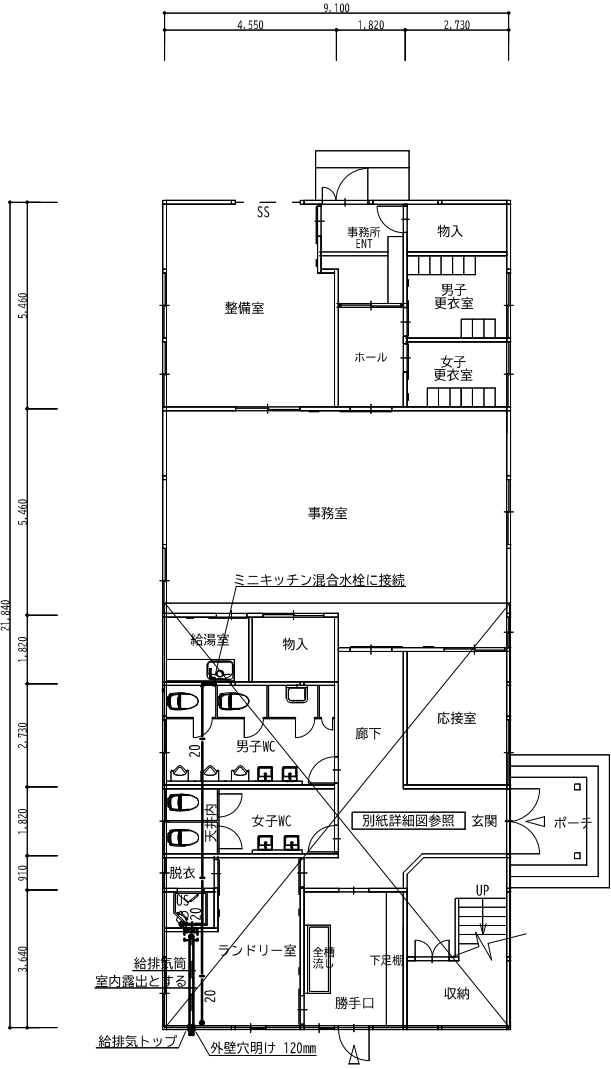
1階平面図（改修後） 1/100

特記事項			承認	検図	担当	製図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 E - 06
								図面名称	1階 弱電配管設備改修後 平面図			
								縮 尺	A1 : 1/100 A3 : 1/200	設計年月	2025.3	
								株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第7116号 一級建築士 建設大臣 第213206号	福士 晃昭		
	MEMO											

令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事		特記仕様書								
Ⅰ 工事概要		1. 工事場所 弘前市下白銀町1番地1								
2. 建物概要										
		建物名称	構 造	階数 地上 地下 塔屋	建築基準法による 延べ面積(㎡)	消防法施行令 別表第1の区分	施設の種類	備 考		
		弘前城植物園 管理棟	鉄骨造	2 - -	397.48 ㎡	(15) 項	一般	既存棟		
3. 工事種目（●印の付いたものが対象工事）										
		工事種目	建物別及び屋外		工事種別					
			管理棟					屋 外		
		● 空気調和設備	改設一式							
		● 換気設備	改設一式							
		○ 排煙設備								
		● 自動制御設備	改設一式							
		● 衛生器具設備	改設一式							
		● 給水設備	改設一式							
		● 排水設備	改設一式							
		● 給湯設備	改設一式							
		○ 消火設備								
		○ ガス設備								
		○ 厨房機器設備								
		○ 雨水利用設備								
		○ 浄化槽設備								
		○								
4. 指定部分		○ 無し	○ 有り	指定部分工期：令和 年 月 日		対象部分（		）		
5. 設備概要（●印の付いたものを適用する。）										
		方式及び種別	設備概要							
		空気調和方式	○ダクト方式（○中央 ○各階ユニット） ○ファンコイル・ダクト併用方式 ●パッケージ方式							
		主要熱源機器	○鋼製ボイラー ○鋼製簡易ボイラー ○U型貫流ボイラー ○簡易貫流ボイラー ○鑄鉄製ボイラー ○鑄鉄製簡易ボイラー ○温風暖房機 ○温水発生機（○真空式 ○無圧式） ○チリングユニット ○空気熱源ヒートポンプユニット ○吸収冷水機 ○吸収冷水機ユニット ○パッケージ形空気調和機 ○マルチパッケージ形空気調和機							
		換気設備	●1 種換気 ○2 種換気 ●3 種換気							
		排煙設備	○建築基準法 ○消防法							
		自動制御設備	●電気式 ○電子式 ○デジタル式							
		給水方式	●水道直結方式 ○水道直結増圧方式 ○高置タンク方式 ○受水タンク＋ポンプ直送方式							
		排水方式	建物内の汚水と雑排水（○分流式 ●合流式） ポンプ排水 ○有（○汚水 雑排水 ○湧水） ○無 放流先 汚 水（●直放流下水管 ○浄化槽） ○無 雑排水（●直放流下水管 ○浄化槽）							
		給湯設備	●局所式 ○中央式							
		消火設備	○屋内消火栓設備 ○スプリンクラー設備 ○泡消火設備 ○粉末消火設備 ○不活性ガス消火設備（○ ） ○連結送水管設備 ○連結放水設備 ○フード等用簡易自動消火装置							
		ガス設備	○都市ガス（種別、 高位発熱量 MJ / ?(N)、低位発熱量 MJ / ?(N) 供給圧力 Pa、一般ガス導管事業者名： ） ○液化石油ガス							
Ⅱ 工 事 仕 様										
1. 共通仕様										
(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工編）（最新版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課制定の「公共建築設備工事標準図（機械設備工編）（最新版）」（以下、「標準図」という。）による。ただし、改修標準仕様書に記載されていない事項は国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工編）（最新版）」（以下、「標準仕様書」という。）による。										



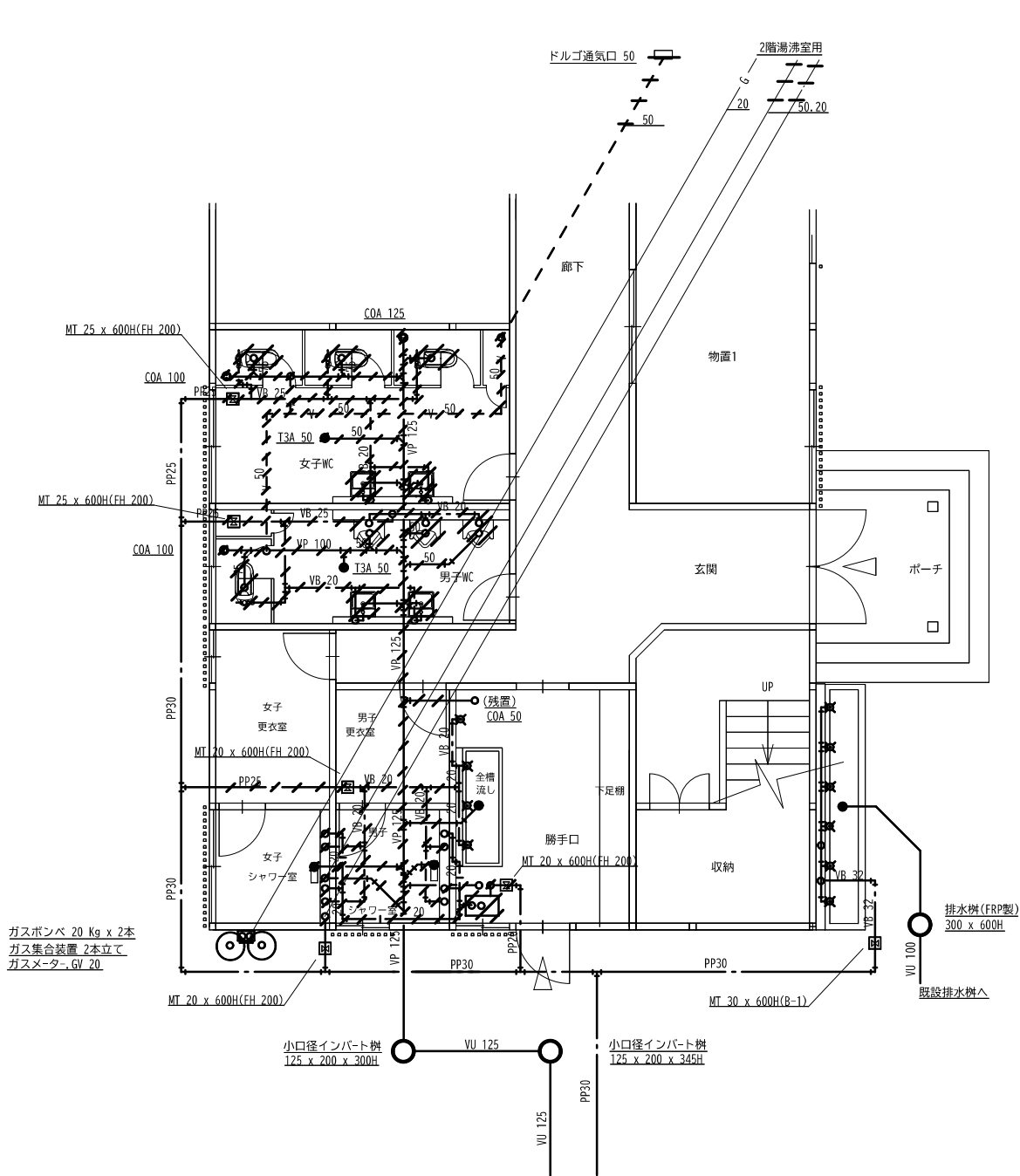
1階平面図（改修前） 1/100



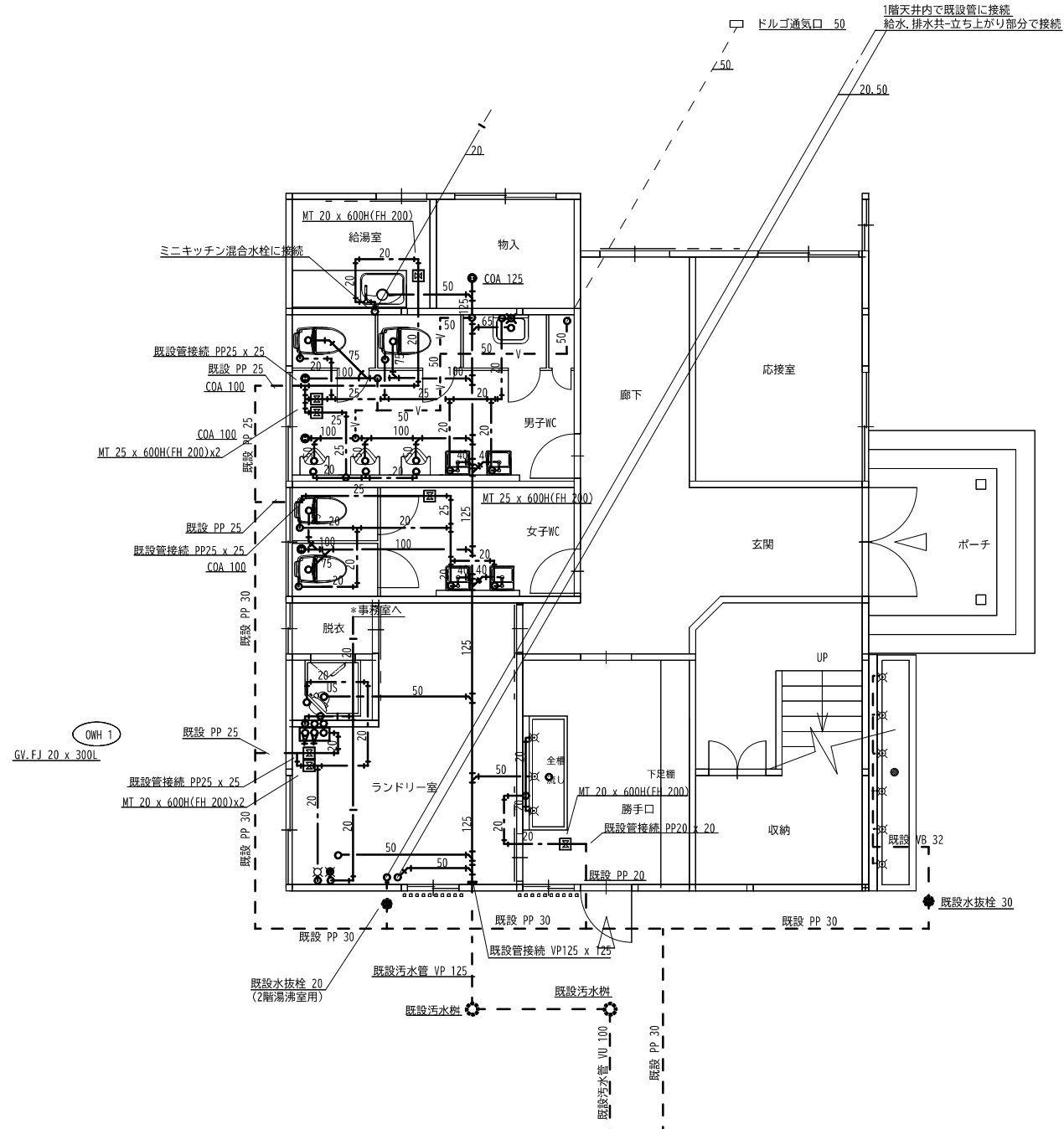
1階平面図（改修後） 1/100

凡 例		
記 号	名 称	仕様
— · —	給水管	水抜栓まで ポリエチレン管 PP. 屋内埋設 SGP-VD. 屋内隠ぺい. 露出-SGP-VB
— I —	給湯管	耐熱塩ビライニング鋼管 SGP-HVA
———	汚水・排水管	塩化ビニール管(屋内-VP). 1階以降(2階流し用 耐火二層管 FDP
- - V - -	通気管	塩化ビニール管 屋内-VP
— O —	油 管	屋外 配管用炭素鋼管 SGP(白). 被覆鋼管 CUP
— R —	冷媒管	冷媒用被覆鋼管 CUP
— CD —	ドレーン管	塩化ビニール管 VP
———	吸・排気管	スパイラルダクト. 機器接続箇所は保温付アルミフレキダクト使用
特記事項 各官庁の仕様及び指示及び指導に準ずる 給湯設備の転倒防止処置 H24国交告第1447号による H12建設省告示第1388号第5に示されたアンカーボルトの種類		

特記事項			承認	検 図	担 当	製 図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648		工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 M - 03		
								図面名称	衛生設備 1階平面図（改修前改修後）. 凡例							
	MEMO							株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号	福士 晃昭	縮 尺	A1：1/100 A3：1/200	設計年月		2025. 03	

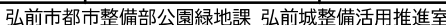


1階平面詳細図（改修前） 1/50

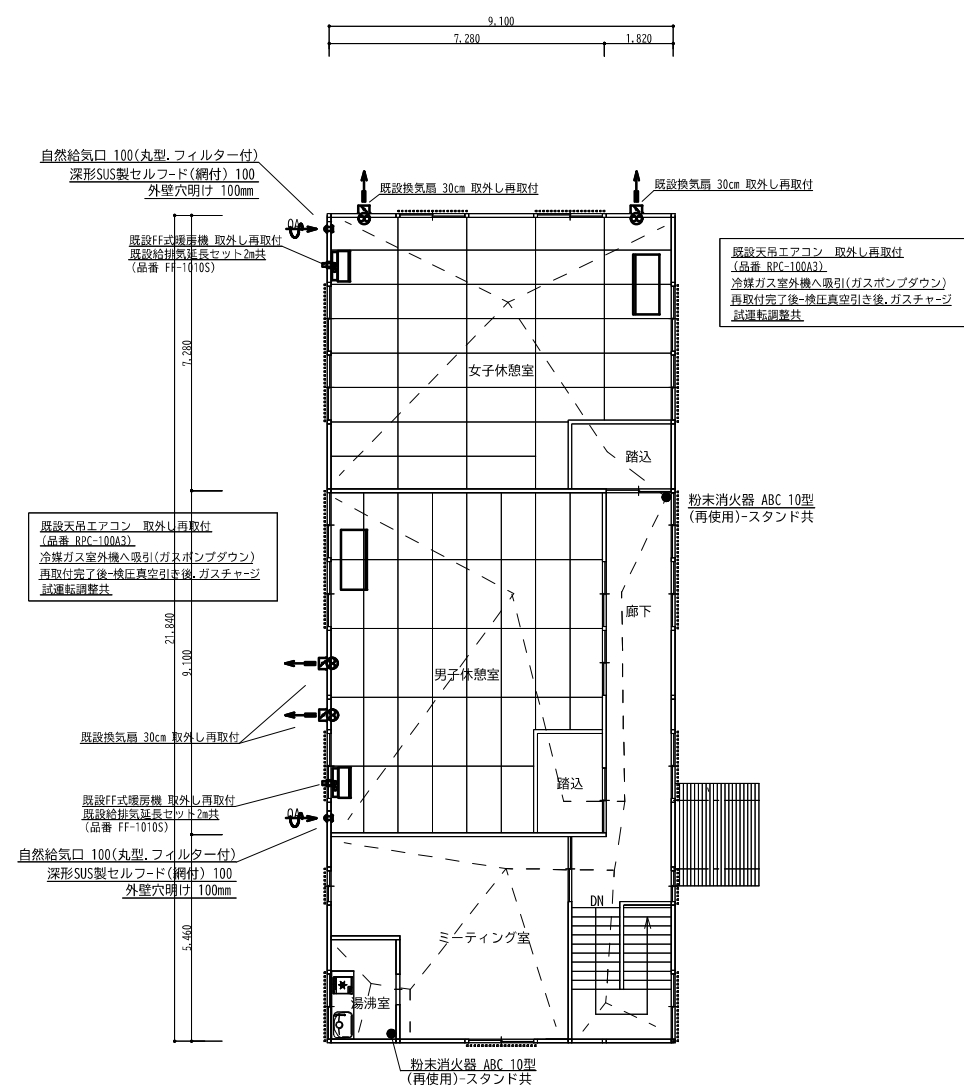
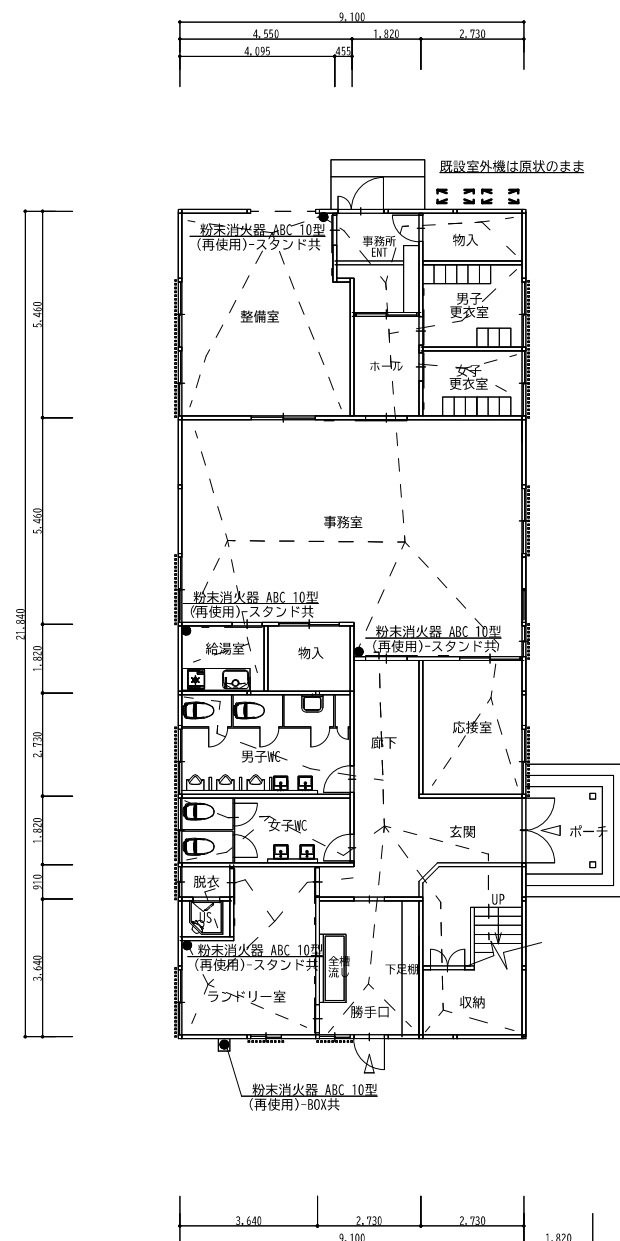


1階平面詳細図（改修後） 1/50

特記事項	青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	〒036-8085 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	第一級建築士事務所 青森県知事 第716号 第一級建築士 建設大臣 第213208号	福士 晃昭	株式会社 てる設計	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	工事名称 令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事	図面名称 衛生設備 1階平面詳細図（改修前、改修後）	縮尺 A1：1/50 A3：1/100	設計年月 2025.03	図面番号 M - 04

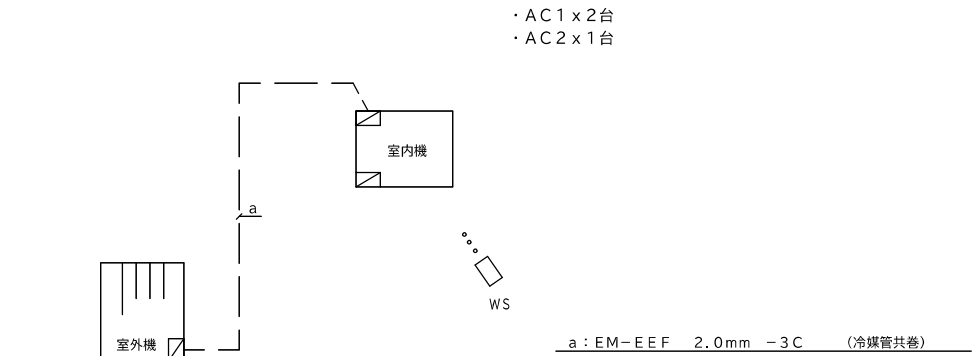


特記事項			承認	検 図	担 当	製 図	TE-RU 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 M - 06
								図面名称	空調設備 1階平面図（改修前、改修後）			
									縮 尺	A1：1/100 A3：1/200	設計年月	
	MEMO						株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号		福土 晃昭		



特記事項			承認	検図	担当	製図	TE-RU 〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事				図面番号 M - 07
								図面名称	空調設備 1階、2階平面図（改修後）				
	MEMO							株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 富士 晃昭	宿 尺	A1：1/100 A3：1/200	設計年月	

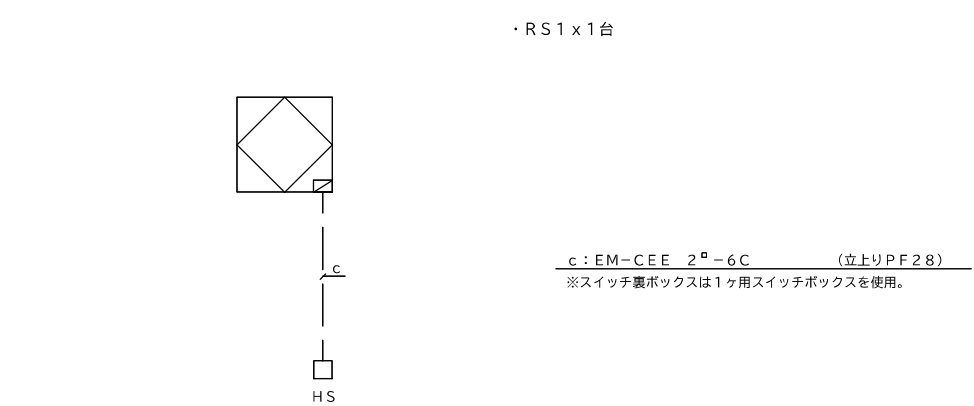
1. 空調機廻り配線工事 (3SET'S)



制御内容

1. ワイヤレスリモコン (WS) による空調機の運転停止を行なう。

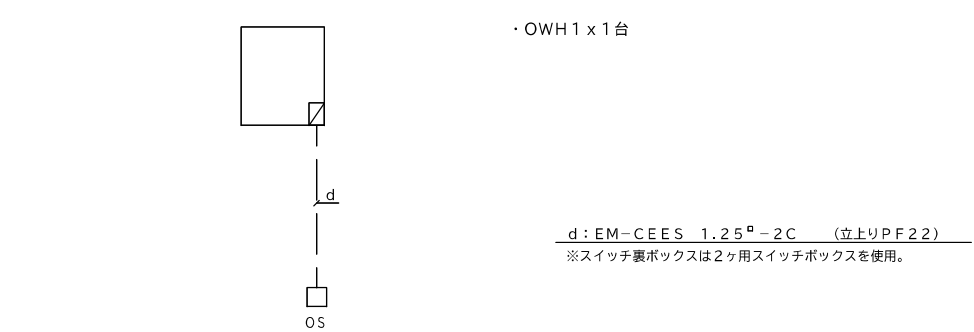
2. 全熱交換器廻り配線工事 (1SET)



制御内容

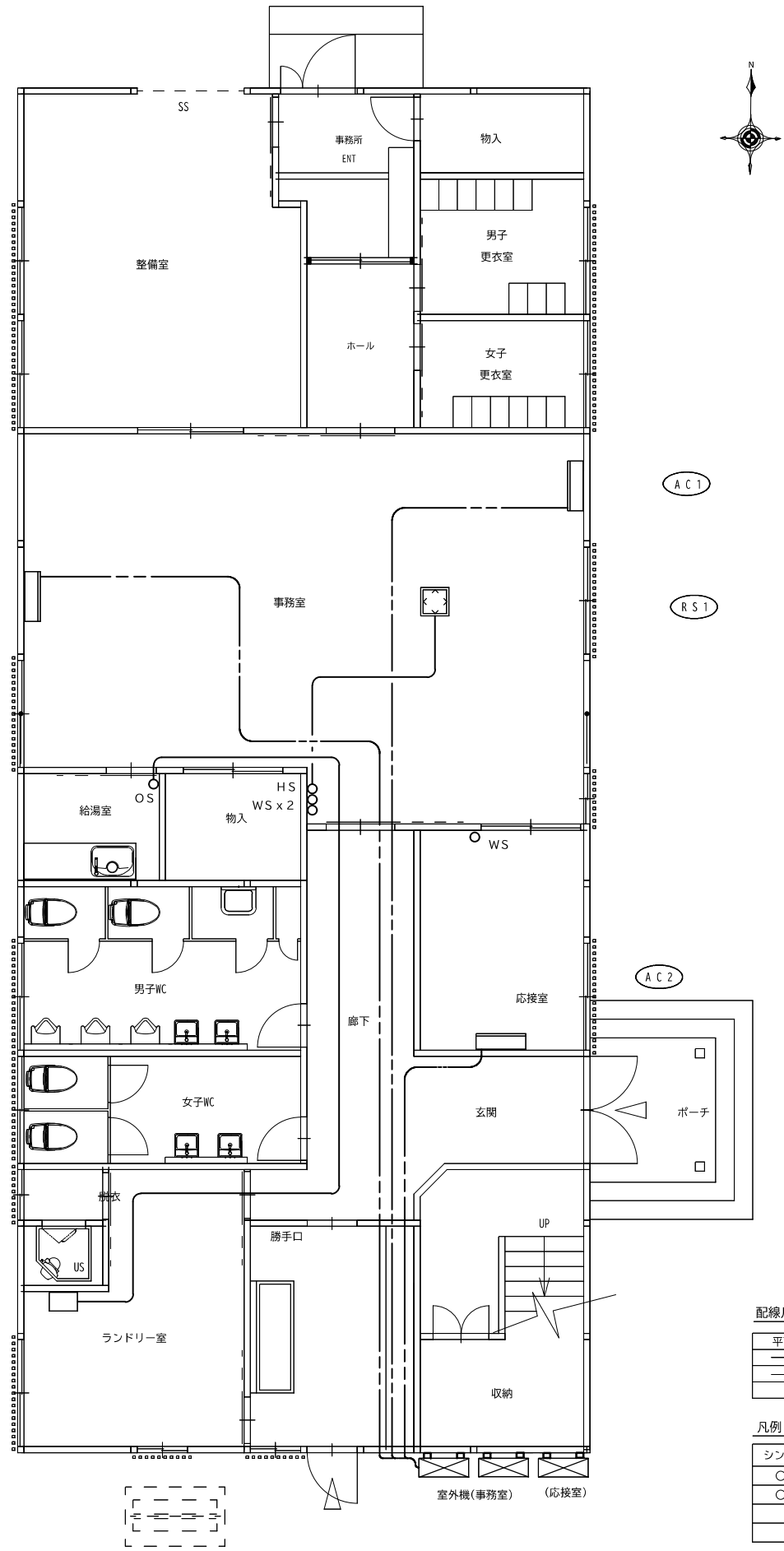
2. リモコンスイッチ (HS) による全熱交換器の運転・停止を行なう。

3. 石油給湯器廻り配線工事 (1SET)



制御内容

3. リモコンスイッチ (OS) による石油給湯器の運転・停止を行なう。



配線凡例

平面図記号	内 容
——	天井内ケーブル配線
----	冷媒管共巻

凡例

シンボル	記 号	配 線	配 管
○	HS	EM-CEE2φ-6C	立上りPF28
○	OS	EM-CEES 1.25φ-2C	立上りPF22

自動制御設備 1階平面図 (改修後) 1/50

特記事項			承認	校 図	担 当	製 図	TE-RU TE-RU ARCHITECTS LTD	〒036-8085 青森県弘前市大字末広4-3-1 TEL0172-27-8647 FAX0172-27-8648	工事名称	令和7年度 弘前城植物園管理棟改修工事			図面番号 M - 08
									図面名称	自動制御設備 1階平面図 (改修後)			
	MEMO								株式会社 てる設計	一級建築士事務所 青森県知事 第716号 一級建築士 建設大臣 第213208号 福士 晃昭	縮 尺	A1 : 1/ 50 A3 : 1/100	